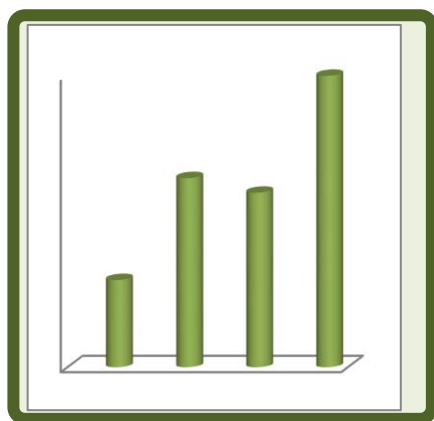
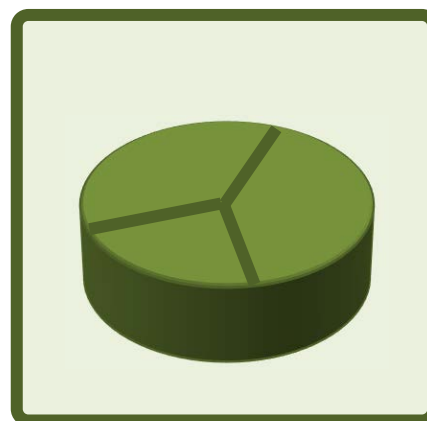


# 目で見る 北海道貿易



## 「目で見える北海道貿易」について

この度「目で見える北海道貿易2020」を取りまとめました。

本資料は、財務省の「貿易統計」をもとに、2019年の北海道貿易に関する統計データを視覚化し、北海道貿易の現状をわかりやすくとらえることを目的として取りまとめたものです。

本資料の作成においては、財務省関税局や函館税関が発表している統計・資料を利用し、下記に基づき作成しています。

### 1. 統計地域

本資料における貿易額は、函館税関が管轄する北海道に蔵置された貨物の通関額です。

### 2. 統計計上の時期

輸出は当該貨物の積載する船舶又は航空機が出港する日、輸入は当該貨物の輸入許可(承認)の日となります。

### 3. 価額(輸出入額)

輸出はFOB価格、輸入はCIF価格を用いています。

本資料は、こちらからダウンロードすることも可能です。

目で見える北海道貿易2020(PDF形式/100KB)

⇒<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/hokkaido/trade.html>

## 目 次

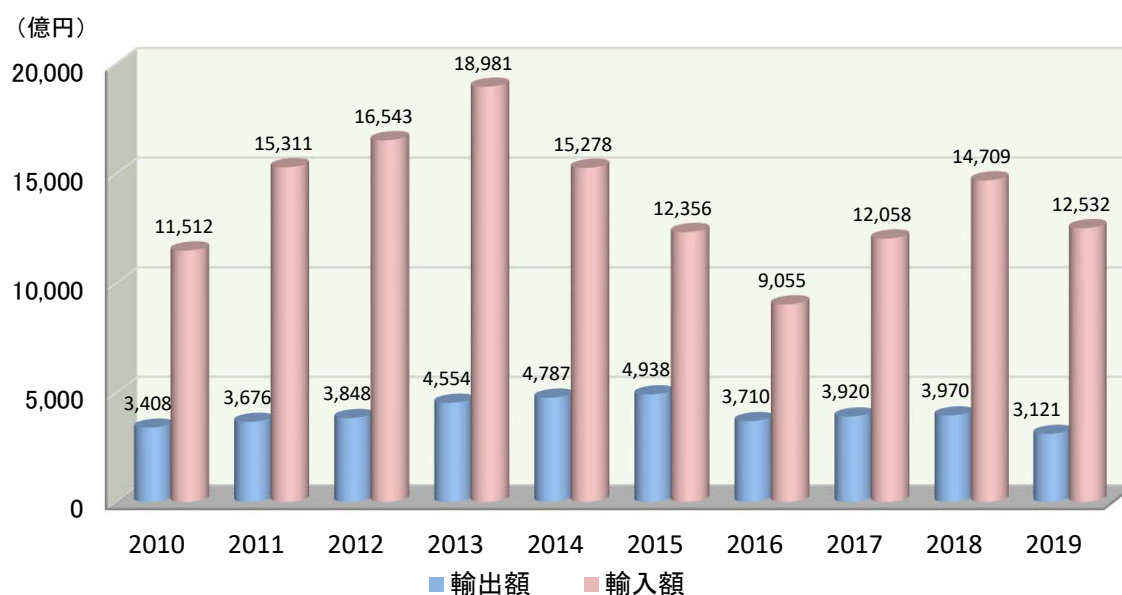
I. 北海道と全国の貿易の現状	
1. 北海道の貿易の現状	1
2. 全国の貿易の現状	1
3. 北海道の通関官署別貿易額	2
II. 貿易品目別の輸出入状況	
1. 品目別輸出額(北海道、全国)口	3
2. 品目別輸入額(北海道、全国)口	3
III. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域	
1. 原料別製品の貿易相手国・地域	4
2. 輸送用機器の貿易相手国・地域口	5
IV. 主な貿易相手国・地域	
1. 北海道の主な貿易相手地域	6
2. 全国の主な貿易相手地域	6
3. 北海道の主な貿易相手国・地域	7
4. 全国の主な貿易相手国・地域	8
V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況	
1. 中国との貿易概況	9
2. 韓国との貿易概況	11
3. 米国との貿易概況	13
4. 台湾との貿易概況	15
5. ロシアとの貿易概況	17
6. オーストラリアとの貿易概況	19
7. カナダとの貿易概況	21
VI. 2019年の北海道における食料品輸出概況	
1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合	23
2. 主な品目別の食料品輸出額	24
3. 食料品の主な輸出相手国・地域	33

# I. 北海道と全国の貿易の現状

## 1. 北海道の貿易の現状

2019年の北海道の貿易額は、輸出が前年比21.4%減の3,121億円、輸入が前年比14.8%減の1兆2,532億円となった。  
貿易赤字額は前年比12.4%増の9,411億円となった。

図表1 北海道の貿易額年別推移

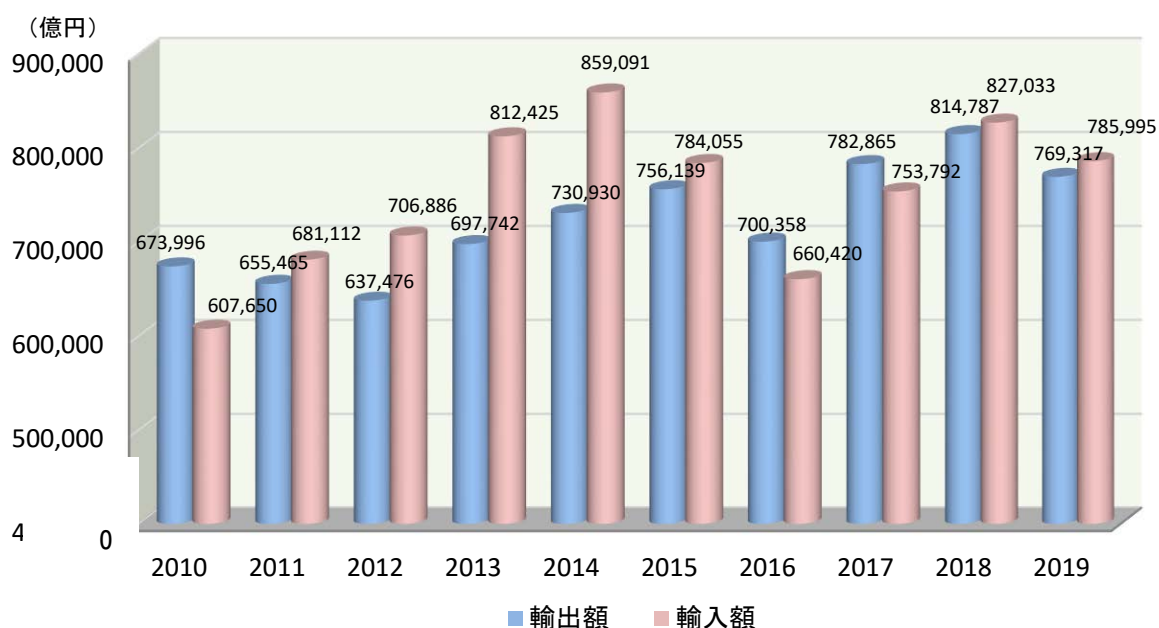


出所: 財務省「貿易統計」から作成

## 2. 全国の貿易の現状

2019年の全国の貿易額は、輸出が前年比5.6%減の769,317億円、輸入が前年比5.0%減の785,995億円となった。  
貿易収支は、1兆6,678億円の赤字となった。

図表2 全国の貿易額の推移



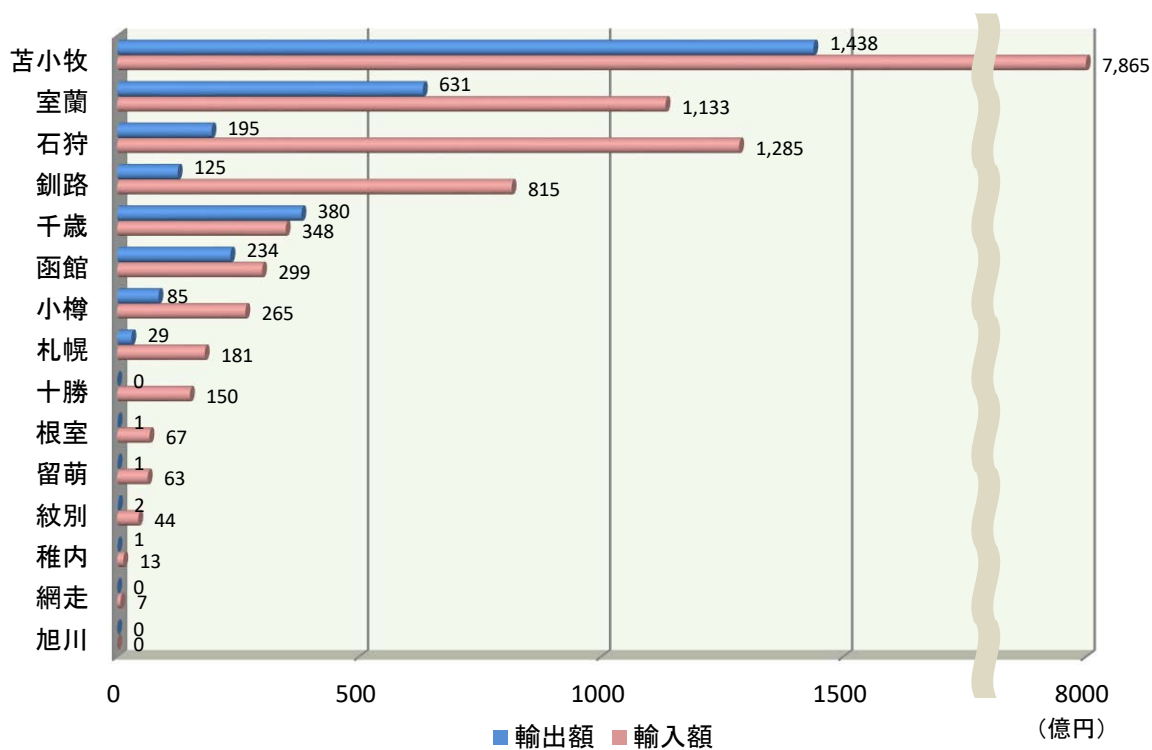
出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 3. 北海道の通関官署別貿易額

2019年の北海道の通関官署別貿易額は苫小牧が最も多く、次いで室蘭、石狩の順となり、苫小牧と室蘭の両官署で輸出額の71.8%、輸入額の66.3%を占めた。

また、千歳は輸出が輸入を上回ったが、後はすべての地域において輸入が輸出を上回った。

図表3 北海道の通関官署別の貿易額

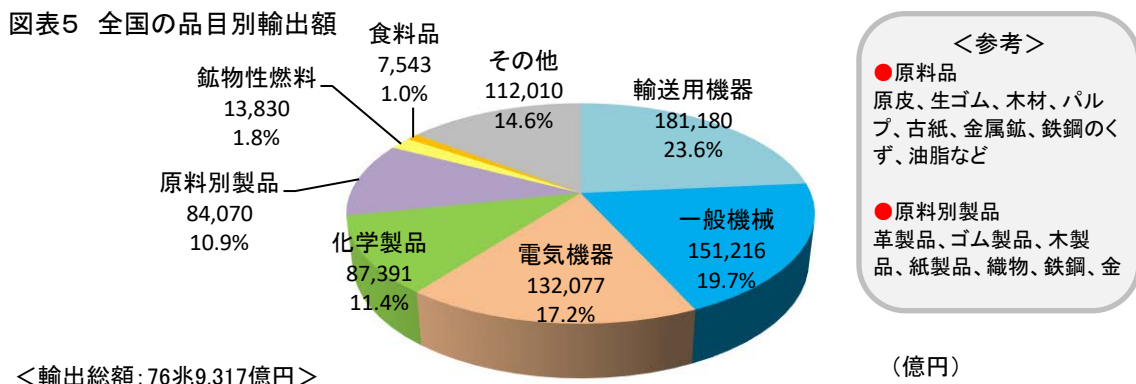
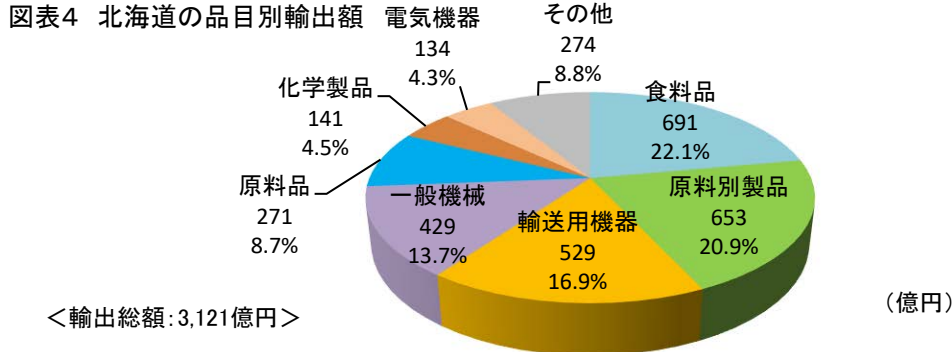


出所: 財務省「貿易統計」から作成

## II. 貿易品目別の輸出入状況

### 1. 品目別輸出額(北海道、全国)

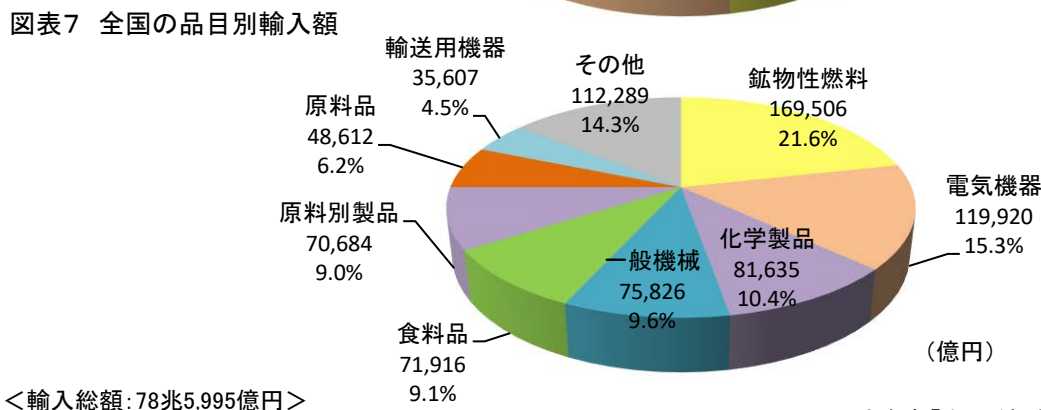
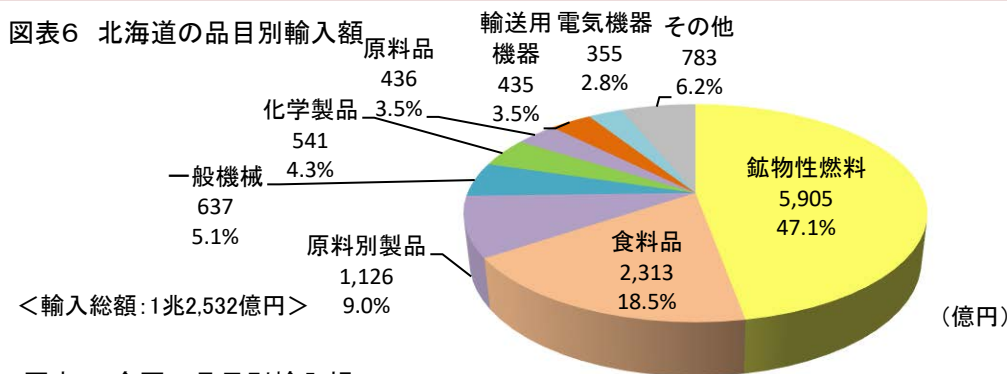
2019年の北海道の品目別輸出額を見ると、食料品、原料別製品、輸送用機器、一般機械などが主な輸出品目となっている。  
北海道は全国と比べ、食料品の割合が高く、電気機器の割合は低い。



出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 2. 品目別輸入額(北海道、全国)

2019年の北海道の品目別輸入額を見ると、鉄物性燃料、食料品が主な輸入品目となっており、これらを合計した構成比は約65.6%となる。  
また、全国との比較では、鉄物性燃料の占める割合が約2.2倍となっている。



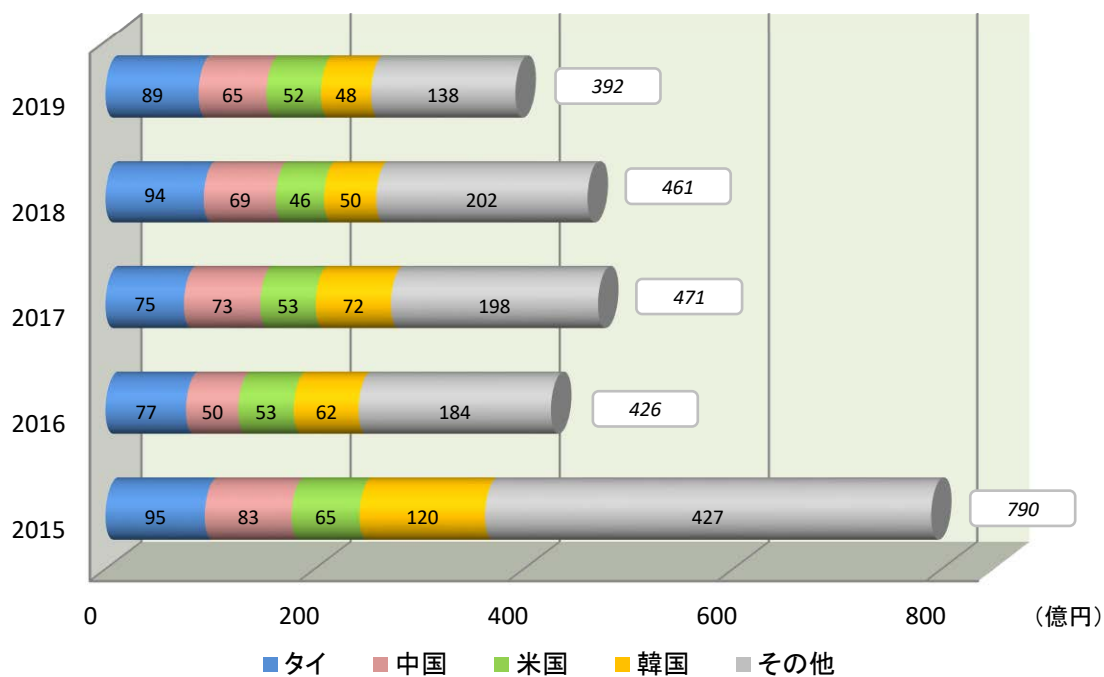
出所: 財務省「貿易統計」から作成

### Ⅲ. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域

#### 1. 原料別製品の貿易相手国・地域

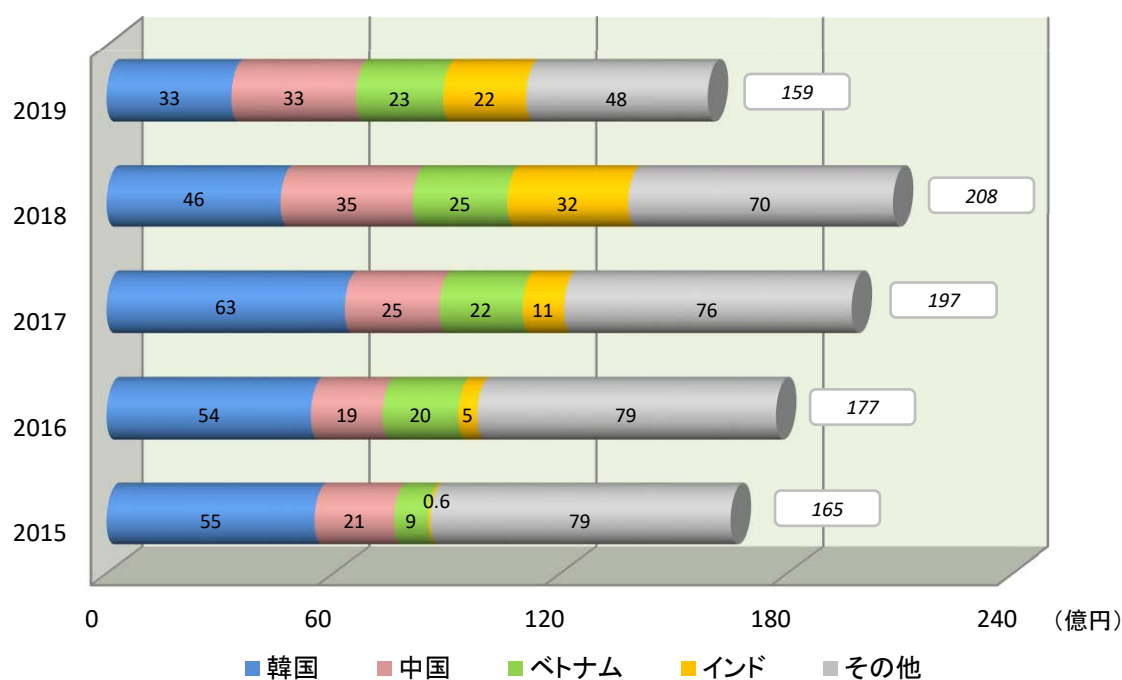
原料別製品の内訳は、「鉄鋼」と「紙類及び同製品」の合計で全体の約84%を占めている。「鉄鋼」はタイ、中国、米国など、「紙類及び同製品」は韓国、中国、ベトナムなどへ輸出されている。

図表8 北海道における鉄鋼の輸出国・輸出額の推移



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表9 北海道における紙類及び同製品の輸出国・輸出額の推移

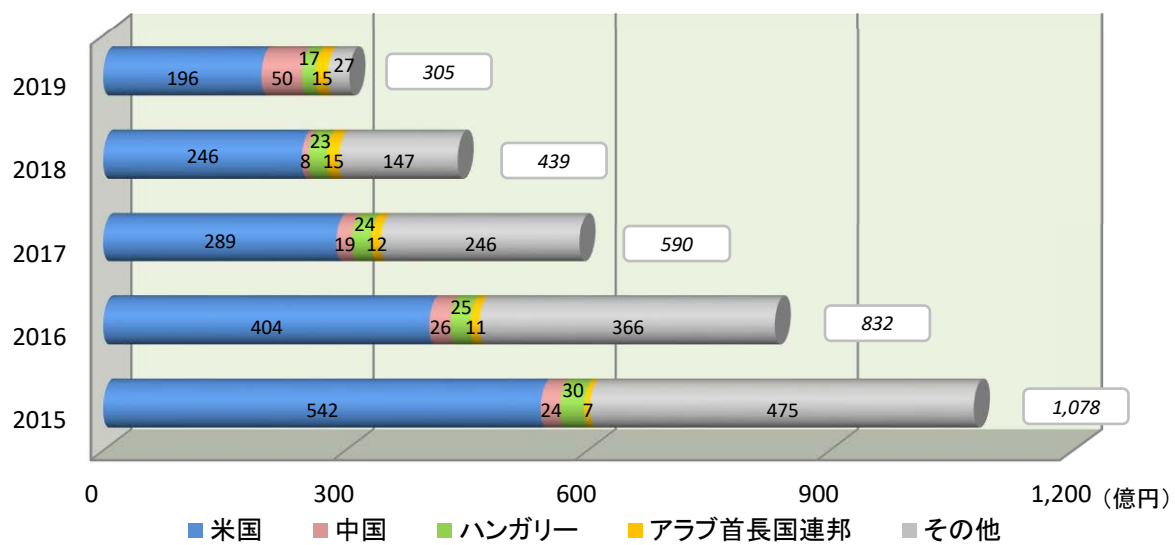


出所: 財務省「貿易統計」から作成

## 2. 輸送用機器の貿易相手国・地域

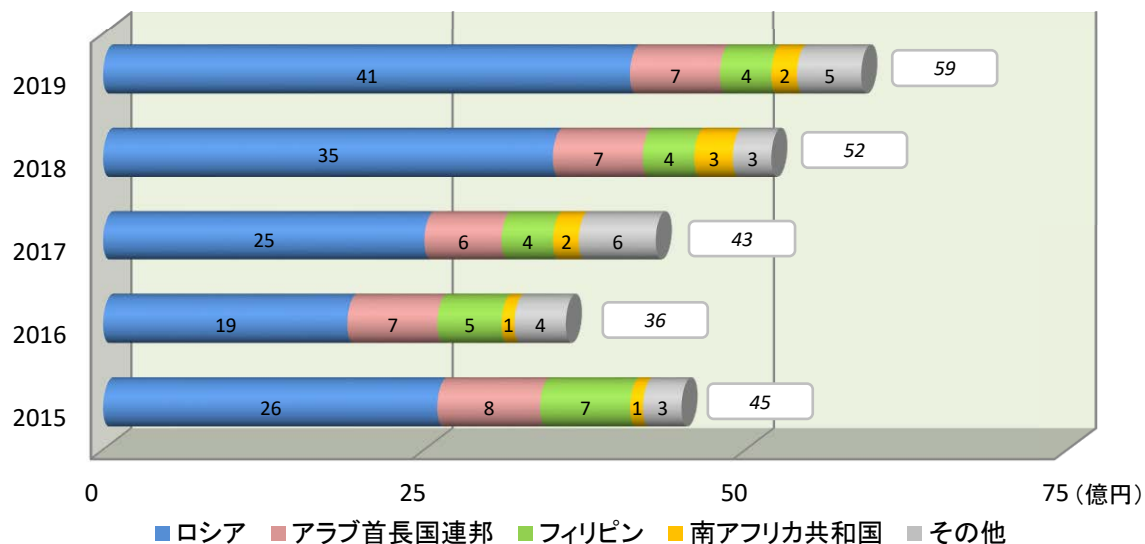
輸送用機器は、「自動車の部分品」が米国、中国などへ、「自動車」はロシアなどへ、「船舶」はパナマ、マーシャルなどへ輸出されている。

図表10 北海道における自動車部分品の輸出国・輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表11 北海道における自動車の輸出国・輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表12 北海道における船舶の輸出国・輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

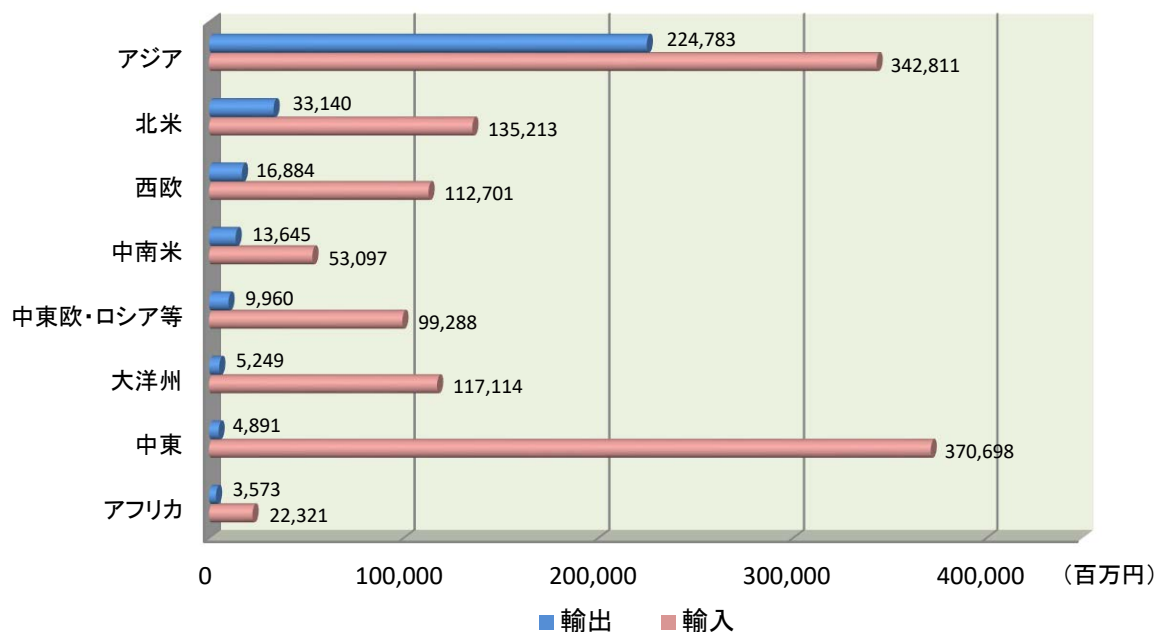


## IV. 主な貿易相手国・地域

### 1. 北海道の主な貿易相手地域

2019年の北海道の貿易相手地域は、輸出ではアジア向けが72.0%と大半を占めている。輸入では中東が29.6%で最も多く、次いでアジアが27.4%、北米が10.8%となった。

図表13 北海道の貿易相手地域

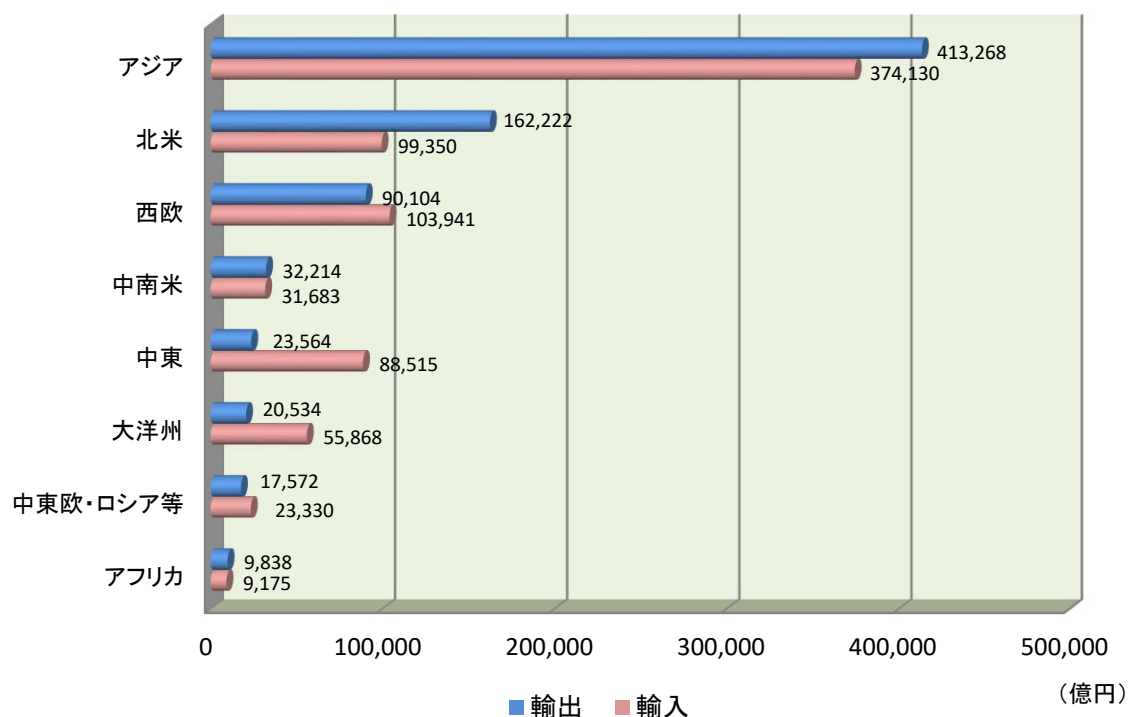


出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 2. 全国の主な貿易相手地域

2019年の全国の貿易相手地域は、輸出入ともにアジアが中心となっており、輸出では53.7%、輸入では47.6%を占めている。

図表14 全国の貿易相手地域



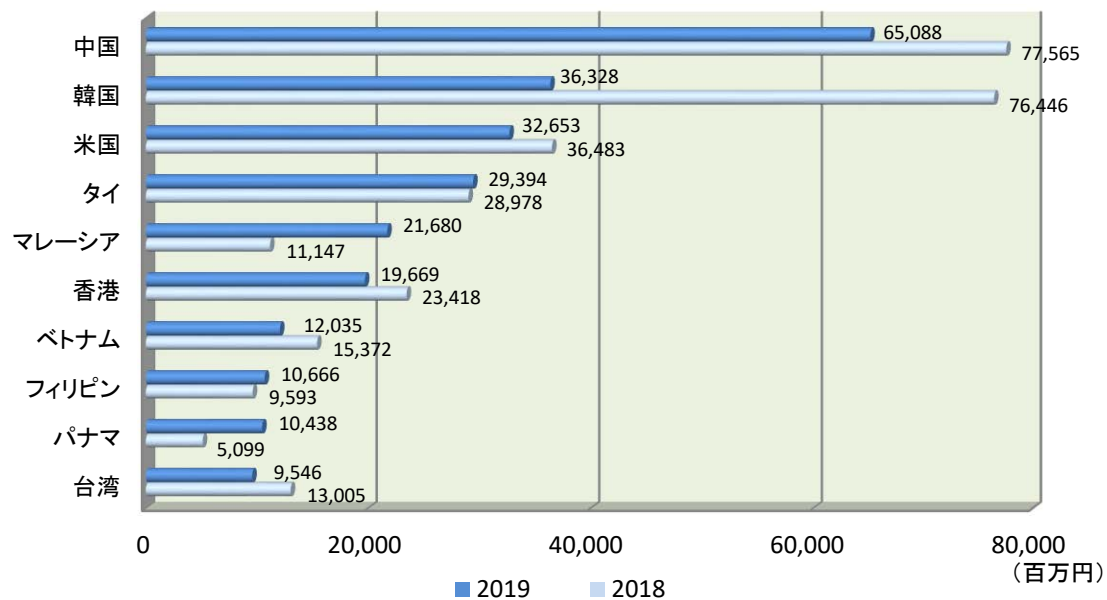
出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 3. 北海道の主な貿易相手国・地域

#### ①輸出

2019年、北海道の主な輸出相手先をみると中国が最も多く、次いで、韓国、米国の順となっている。前年比は韓国(52.5%減)、台湾(26.6%減)、ベトナム(21.7%減)などで減少し、パナマ(104.7%増)、マレーシア(94.5%増)、フィリピン(11.2%増)、タイ(1.4%増)が増加した。

図表15 北海道の主な輸出相手国・地域



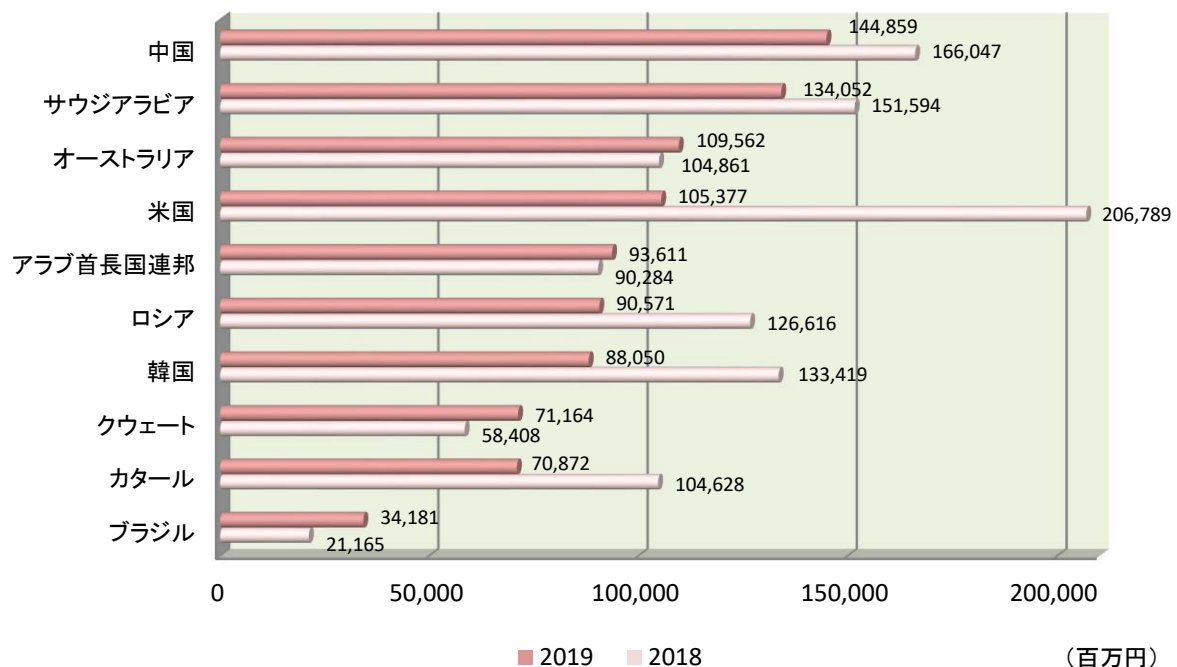
出所：財務省「貿易統計」から作成

#### ②輸入

2019年の北海道の主な輸入相手先は中国が最も多く、次いでサウジアラビア、オーストラリアの順となっている。

前年比は米国(49.0%減)、韓国(34.0%減)、カタール(32.3%減)などで減少し、ブラジル(61.5%増)、クウェート(21.8%増)、オーストラリア(4.5%増)などが増加した。

図表16 北海道の主な輸入相手国・地域



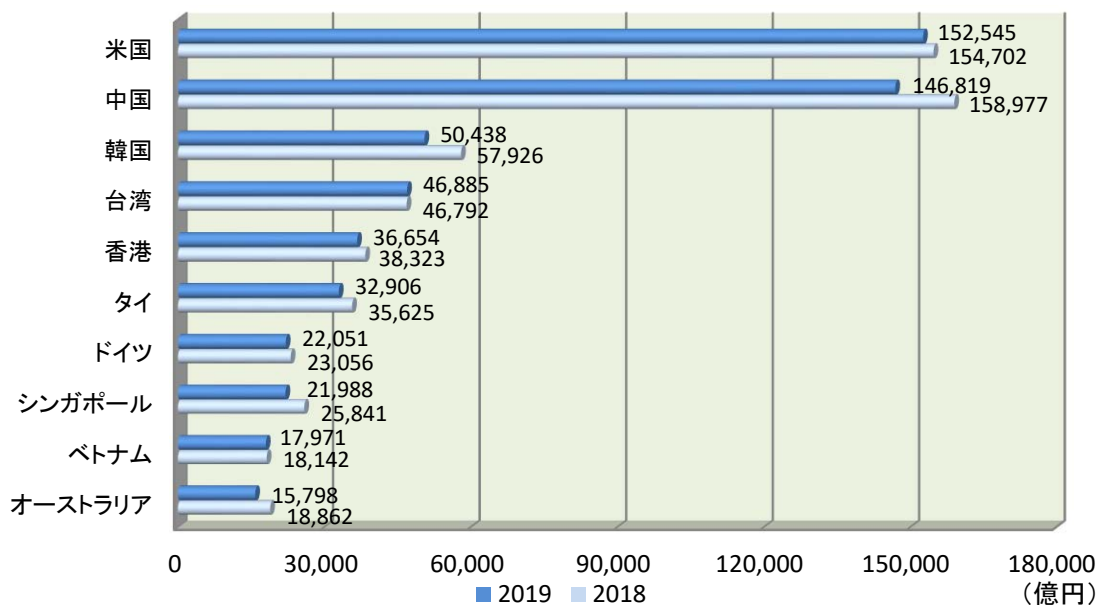
出所：財務省「貿易統計」から作成

#### 4. 全国の主な貿易相手国・地域

##### ①輸出

2019年、全国の輸出相手先をみると米国が最も多く、次いで中国、韓国の順となっている。  
前年比は、オーストラリア(16.2%減)、シンガポール(14.9%減)、韓国(12.9%減)、中国(7.6%減)などで減少し、台湾(0.2%増)がやや増加した。

図表17 全国の主な輸出相手国・地域

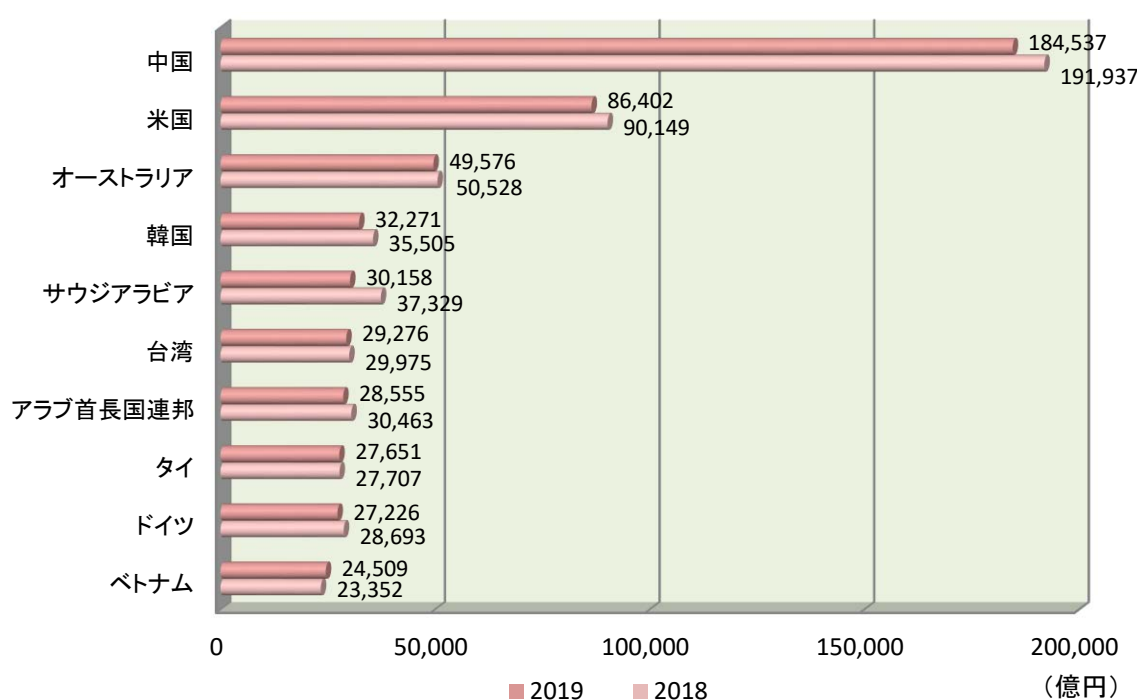


出所：財務省「貿易統計」から作成

##### ②輸入

2019年、全国の輸入相手先をみると中国が最も多く、次いで米国、オーストラリアの順となっている。  
前年比は、ベトナム(5.0%増)が増加したが、サウジアラビア(19.2%減)、韓国(9.1%減)、アラブ首長国連邦(6.3%減)など、多くの主な輸入相手国・地域において減少した。

図表18 全国の主な輸入相手国・地域



出所：財務省「貿易統計」から作成

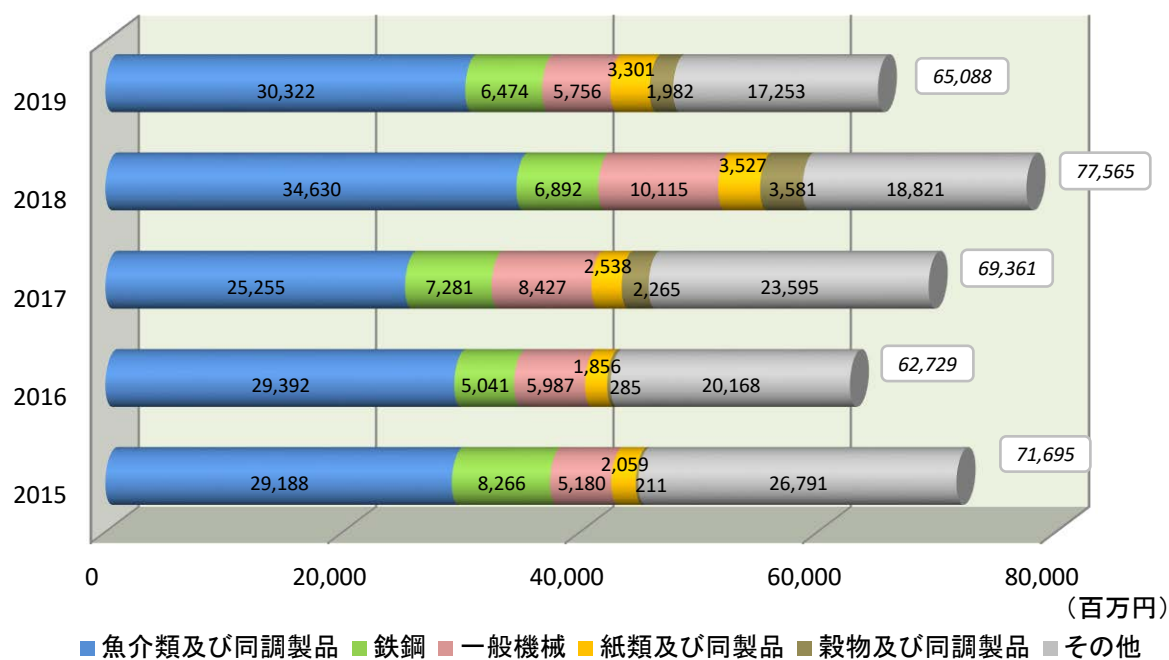
## V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況

### 1. 中国との貿易概況

#### ①輸出

2019年の中国への輸出額は約651億円で、前年から約125億円減少した。  
 主な輸出品は、魚介類及び同調製品、一般機械、鉄鋼となっている。

図表19 北海道における中国への輸出額の推移



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表20 2019年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

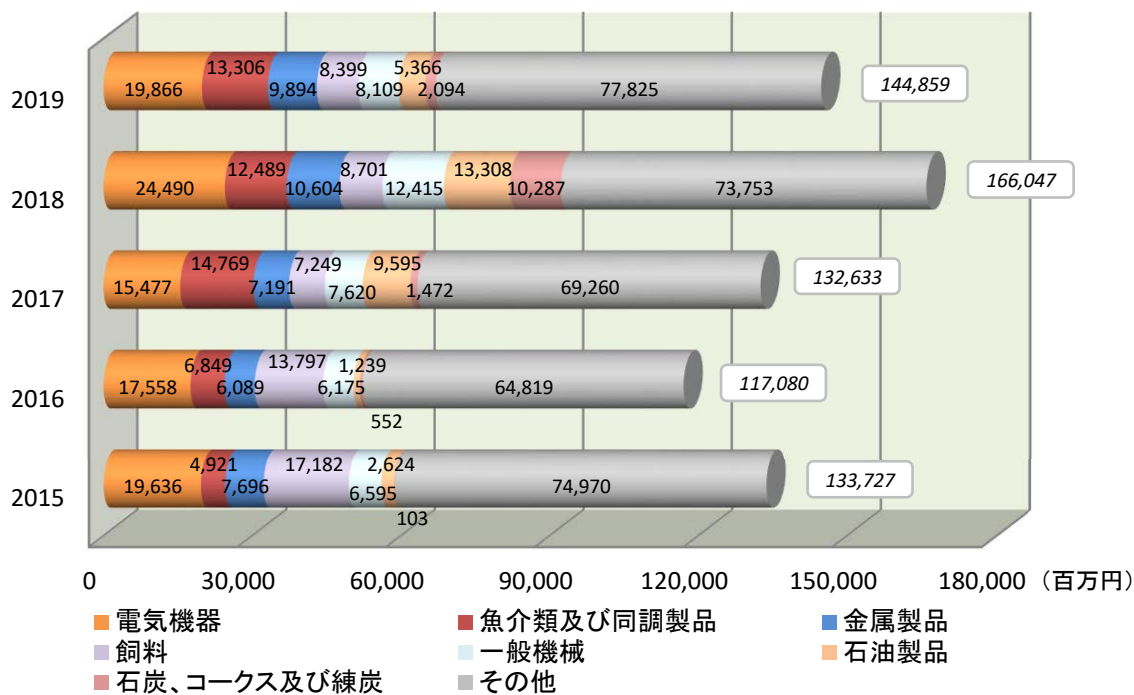
順位	品名	金額 (百万円)
1	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)冷凍したもの	21,287
2	自動車のギヤボックス及びその部分品	4,194
3	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵したもの	2,329
4	歯車	2,041
5	クメン	1,793
6	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオブラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他のもの(クリスブレッド、ジンジャーブレッド、スイートビスケット、ワッフル及びウエハー、米菓を除く)	1,723
7	ブレーキ用、クラッチ用その他これらに類する用途に供する摩擦材料及びその製品のうち、石綿を含有するもの、ブレーキライニング及びブレーキパッドを除いたもの	1,552
8	再輸出品	1,278
9	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の印刷用紙及び筆記用紙のうち、色付き以外のもの	1,241
10	甲殻類、軟体動物及びその他の水棲無脊椎動物(調製し又は保存に適する処理をしたものに限る。)その他のもの	1,221

出所: 財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2019年の中国からの輸入額は約1,449億円で、前年から約212億円減少した。  
 主な輸入品は、電気機器、魚介類及び同調製品、金属製品、飼料、一般機械などとなっている。

図表21 北海道における中国からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表22 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	光電池(モジュール又はパネルにしてあるかないかを問わない。)	10,237
2	大豆油かす(粉碎してあるかないか又はペレット状であるかないかを問わない。)	4,846
3	石油及び歴青油(石油及び歴青油以外の物品を加えたもので、その物品の重量が全重量の5%未満のものを含む。)	4,841
4	するめいか、米国おおあかい、じんどういか、まついか及びほたるいか	4,393
5	肥料成分(オルトリン酸水素ニアンモニウム(りん酸ニアンモニウム))	3,433
6	いか(調製品)	3,322
7	その他の合金鋼のフラットロール製品(幅が600ミリメートル以上のものに限る。)のうち、けい素電気鋼のもの、合金工具鋼、光速度鋼、酸洗いをしたものを除いたもの	2,934
8	でん粉製造の際に生ずるかすその他これに類するかす	2,648
9	構造物及びその部分品、その他のもの	2,579
10	橋及び橋げた、塔及び格子柱、戸及び窓並びにこれらの枠並びに戸敷居、足場用、枠組み用又は支柱用の物品を除いた構造物及びその部分品	2,560

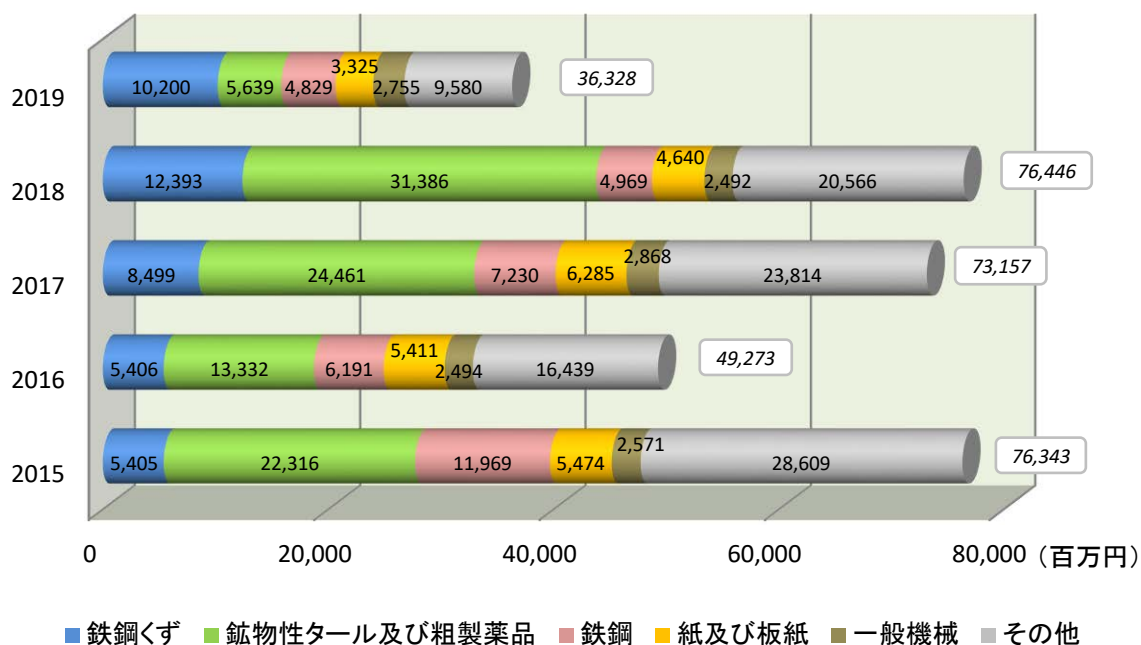
出所:財務省「貿易統計」から作成

## 2. 韓国との貿易概況

### ①輸出

2019年の韓国への輸出額は約363億円で、前年から約401億円減少した。  
 主な輸出品は、鉄鋼くず、鉱物性タール及び粗製薬品、鉄鋼、紙及び板紙となっている。

図表23 北海道における韓国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表24 2019年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

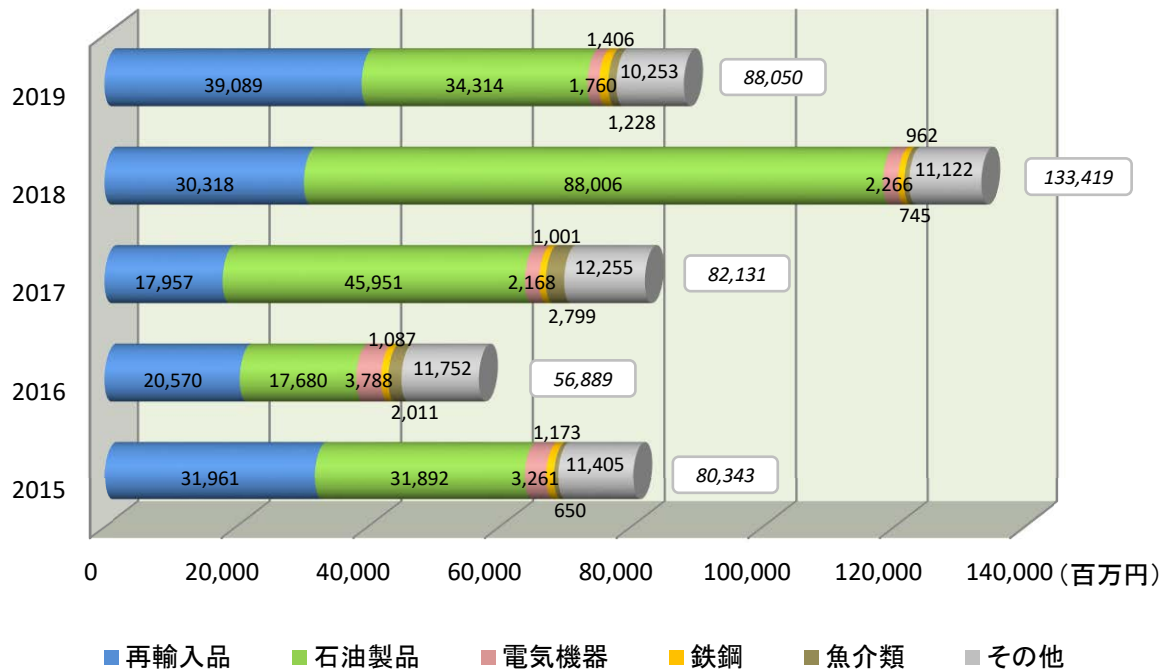
順位	品名	金額 (百万円)
1	キシロール(キシレン)	4,066
2	鉄鋼のくず及び鉄鋼の再溶解用のインゴットのうちのシュレッダーくず	3,846
3	鉄鋼のくず及び鉄鋼の再溶解用のインゴットのうちのヘビーくず	3,247
4	トルエン	2,264
5	鉄鋼のくず及び鉄鋼の再溶解用のインゴットのうち、ヘビーくずとシュレッダーくずを除いたもの	2,215
6	鉄又は非合金鋼のフラットロール製品 クラッドしたもの	2,027
7	高温コールタールの蒸留物及びこれに類する物品で芳香族成分の重量が非芳香族成分の重量を超えるもののうち、ベンゾール、トルオール、キシロール、ナフタレンを除く芳香族炭化水素混合物	1,573
8	重油	1,316
9	揮発油のうち、ピストン式内燃機関の燃料用を除いたもの。	798
10	紙及び板紙のうち、ロール状のもの	775

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2019年の韓国からの輸入額は約881億円で、前年から約453億円減少した。  
 主な輸入品は、再輸入品、石油製品、電気機器、鉄鋼、魚介類となっている。

図表25 北海道における韓国からの輸入額の推移



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表26 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	再輸入品(マネタリーゴールド及び金貨を除く。)のうち、総トン数が500トン以上の船舶以外のもの	39,089
2	灯油のうち、低重合度の混合アルキレン、ノルマルパラフィン、政令で定める石油化学製品の製造に使用するもの、ジェットエンジンの燃料用以外のもの	26,465
3	その他の石油又は歴青油の残留物で、潤滑油を溶剤により精製する際に生ずる副抽出物(流動点が温度35度以下のものに限る。)	2,286
4	製油の原料として使用するもので、温度15度における比重が0.9037を超え、硫黄の含有量が全重量の0.3%以下の重油	1,854
5	温度15度における比重が0.9037を超えるもののうち、精油の原料として使用するもの、硫黄の含有量が全重量の0.3%以下のものを除いた重油	968
6	石油アスファルト	921
7	自動車の燃料用のもの	856
8	政令で定める石油化学製品の製造に使用するものを除いた軽油	850
9	クラッチ及びその部分品	657
10	フルーツブランデー、エチルアルコールを除いたその他のもの	629

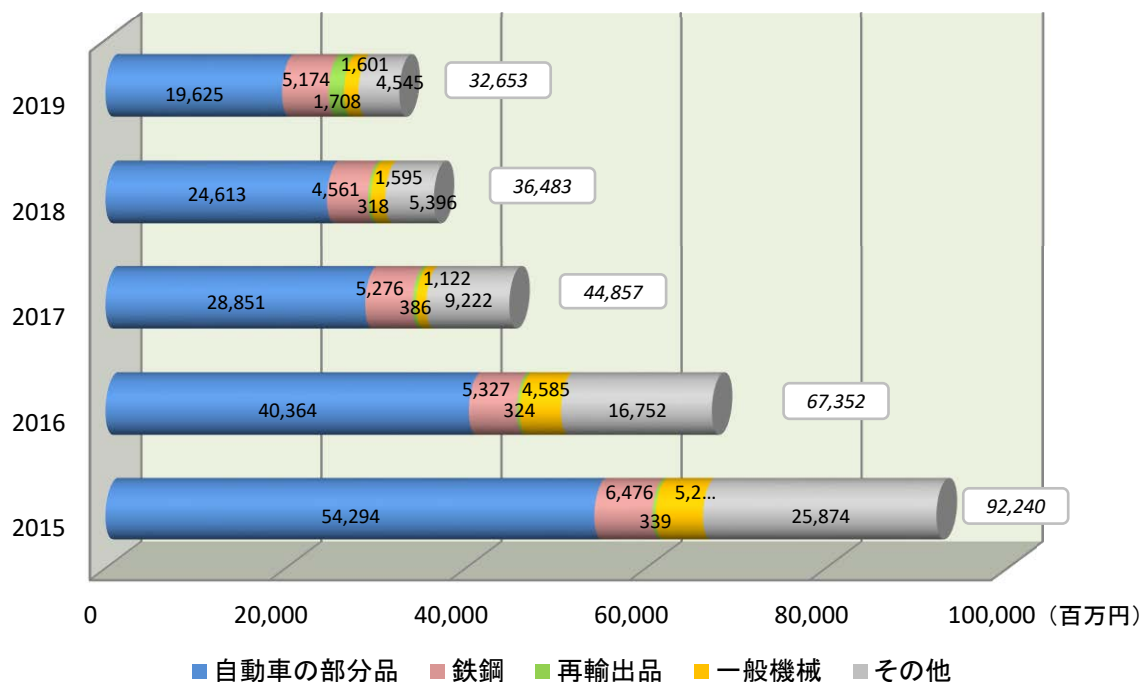
出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 3. 米国との貿易概況

#### ①輸出

2019年の米国への輸出額は約327億円で、前年から約38億円減少した。  
 主な輸出品は、自動車の部分品、鉄鋼、再輸出品、一般機械となっている。

図表27 北海道における米国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表28 2019年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	ギヤボックス及びその部分品	17,583
2	クラッチ及びその部分品	2,039
3	その他の合金鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたものに限る。)	1,459
4	ばね鋼のもの	1,401
5	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)冷凍したもの	1,248
6	ブレーキ用、クラッチ用その他これらに類する用途に供する摩擦材料及びその製品(シート、ロール、ストリップ、セグメント、ディスク、ワッシャー及びパッド等。取り付けでないもので、石綿その他の鉱物性材料又は繊維素をもととしたものに限るものとし、紡織用繊維その他の材料と組み合わせてあるかないかを問わない。)	969
7	玉軸受	749
8	その他の合金鋼のインゴットその他の一次形状のもの及び半製品	571
9	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	556
10	自動データ処理機械及びこれを構成するユニット並びに磁気式又は光学式の読取機、データをデータ媒体に符号化して転記する機械及び符号化したデータを処理する機械(携帯用の自動データ処理機械、中央処理装置、入力装置及び出力装置を同一のハウジングに収納しているもの、処理装置、入力装置及び出力装置、記憶装置、その他の自動データ処理機械のユニットを除く。)	480

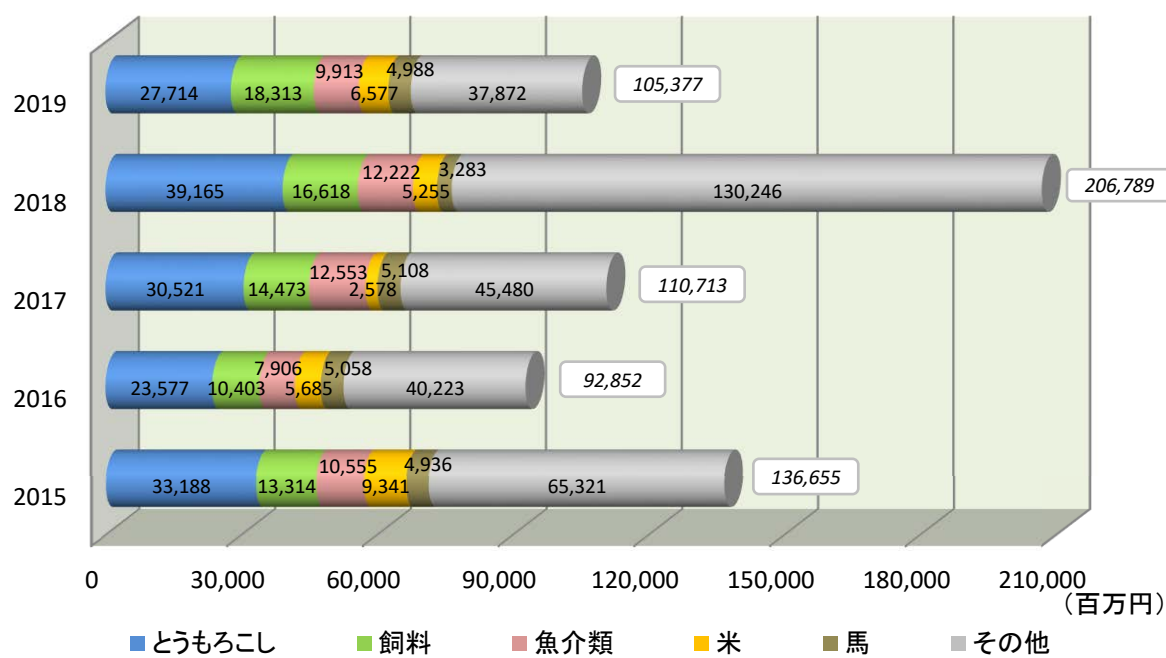
出所：財務省「貿易統計」から作成



## ②輸 入

2019年の米国からの輸入額は約1,054億円で、前年から約1,014億円減少した。  
 主な輸入品は、とうもろこし、飼料、魚介類、米、馬となっている。

図表29 北海道における米国からの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表30 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	とうもろこし(飼料用のもの)(税関の監督の下で飼料の原料として使用するもの)	27,321
2	精米(研磨してあるかないか又はつや出してあるかないかを問わない)	6,577
3	ルタバガ、飼料用のビートその他の飼料用の根菜類、飼料用の乾草、ルーサン、クローバー、セインホイン、飼料用のケール、ルーピン、ベッチその他これらに類する飼料用植物(ペレット状にしてあるかないかを問わない。)	6,567
4	大豆油かす(粉碎してあるかないか又はペレット状であるかないかを問わない。)	5,425
5	醸造又は蒸留の際に生ずるかす	3,790
6	チップ状又は小片状の木材(針葉樹のもの)	3,247
7	軽種馬(競馬の競走用以外の用途に供するものであり、かつ、妊娠していないものである旨が政令で定めるところにより証明されたものに限る。)	3,233
8	ニッケル合金のもの	3,092
9	たら(ガドウス属、テラグラ属又はメルルシウス属のもの)の卵	2,906
10	石油コークス(焼いてないもの)	2,232

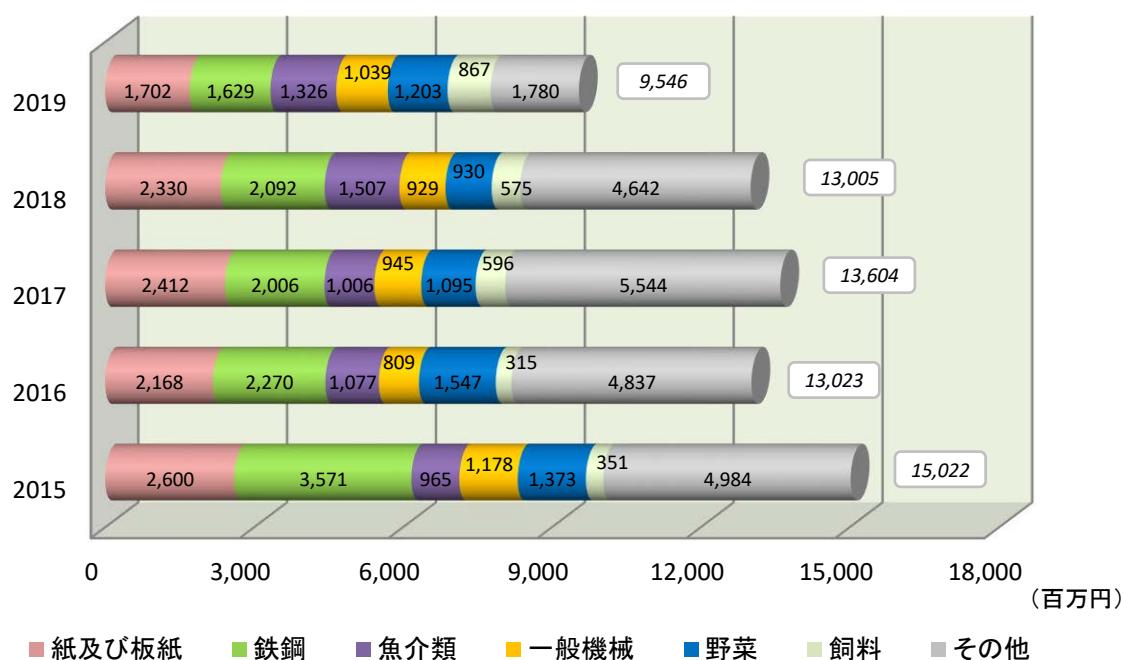
出所：財務省「貿易統計」から作成

## 4. 台湾との貿易概況

### ①輸出

2019年の台湾への輸出額は約95億円で、前年から約35億円減少した。  
 主な輸出品は、紙及び板紙、鉄鋼、魚介類、一般機械、野菜、飼料などとなっている。

図表31 北海道における台湾への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表32 2019年、北海道における輸出額上位10細目品（統計品目番号による）

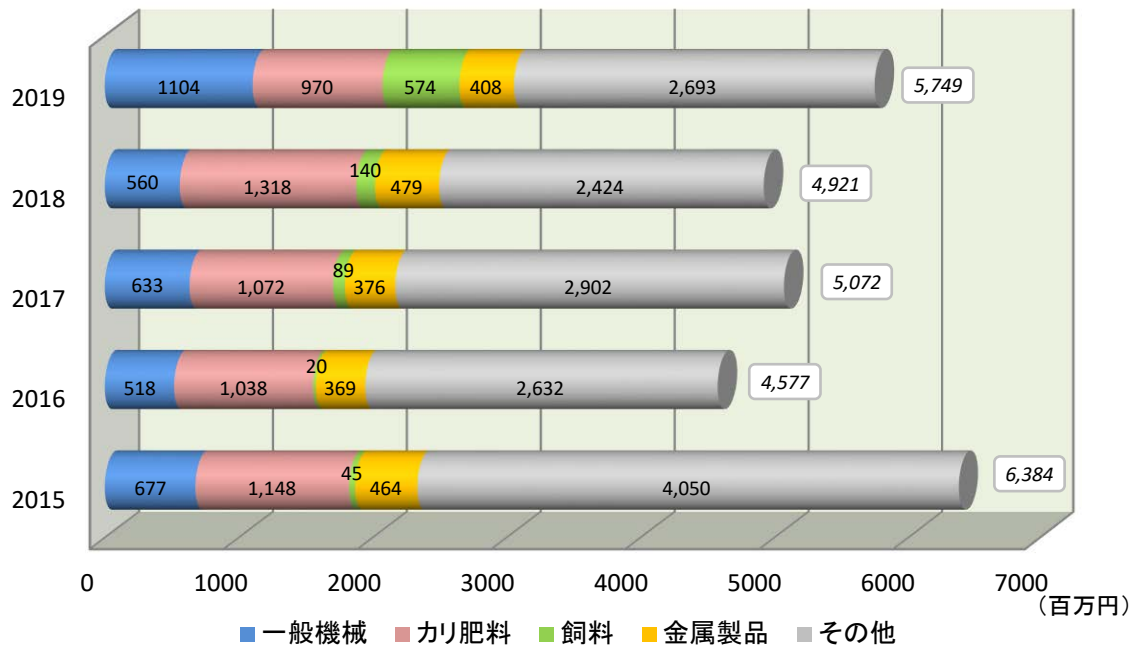
順位	品名	金額 (百万円)
1	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミユス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)	656
2	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	582
3	魚の粉、ミール及びペレット	565
4	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の印刷用紙及び筆記用紙(色付き以外のもの)	387
5	重量が1平方メートルにつき150グラムを超え225グラム未満の、その他の紙及び板紙	351
6	横断面が長方形(正方形を含む。)のもので、幅が厚さの2倍未満のビレット	338
7	炭素の含有量が全重量の0.25%以上のビレット	323
8	たまねぎ及びシャロット	311
9	スキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミユス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)	304
10	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の印刷用紙及び筆記用紙(色付きのもの)	304

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2019年の台湾からの輸入額は約57億円で、前年から約8.3億円増加した。  
 主な輸入品は、一般機械、カリ肥料、飼料、金属製品となっている。

図表33 北海道における台湾からの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表34 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	硫酸カリウム(乾燥状態において酸化カリウムとして計算したカリウム分が全重量の52%を超えるものを除く)	970
2	大豆油かす(粉碎してあるかないか又はペレット状であるかないかを問わない。)	398
3	数値制御式のパンチングマシン及びノッチングマシン(パンチング機能及び剪断機能を組み合わせた機械並びにプレスを含む。)	185
4	粘度数が1グラムにつき78ミリリットル以上のポリ(エチレンテレフタレート)	160
5	ふすま、ぬかその他のかす(穀物又は豆のふるい分け、製粉その他の処理の際に生ずるものに限るものとし、ペレット状であるかないかを問わない。)	158
6	その他の持上げ用、荷扱い用、積込み用又は荷卸し用の機械の、機械に専ら又は主として使用する部分品(昇降機、スキップホイスト又はエスカレーターのものを除く。)	148
7	電気用計器	147
8	するめいか(トダロデス・パキフィクス)、アメリカおおあかい(ドシディクス・ギガス)、じんどういか(ロリオルス属のもの)、まついか(イルレクス属のもの)及びほたるいか(ワタセニア・スキントイルランス)	142
9	えだ豆	134
10	ねじを切った製品のうち、コーチスクリューを除いたその他の木ねじ	118

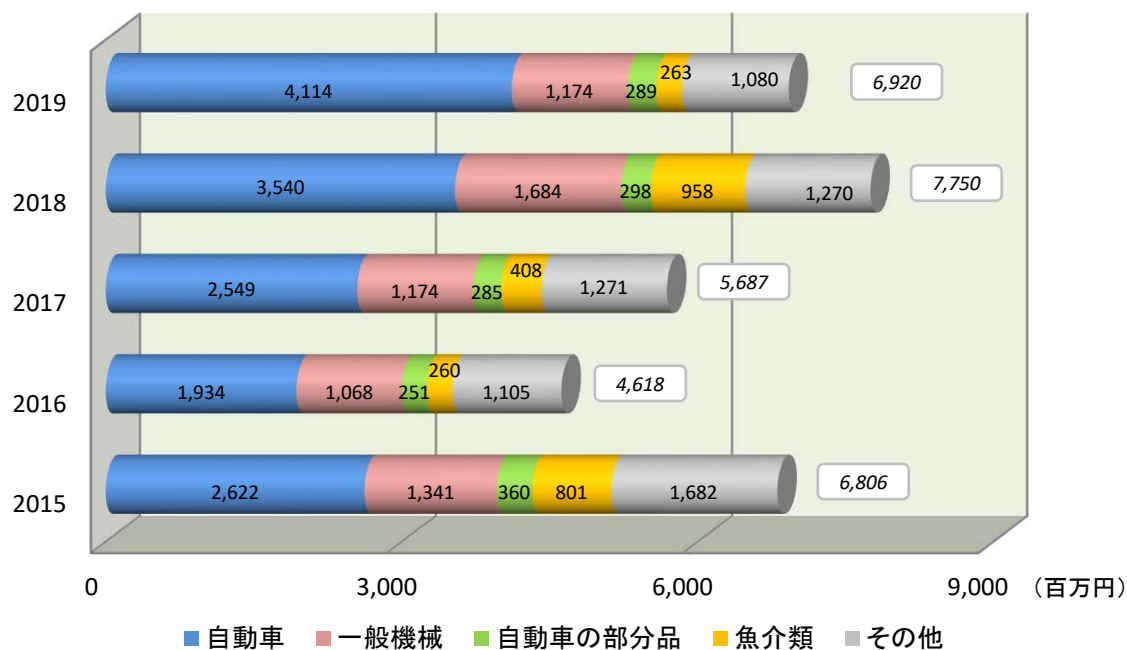
出所：財務省「貿易統計」から作成

## 5. ロシアとの貿易概況

### ①輸出

2019年のロシアへの輸出額は約69億円で、前年から約8億円減少した。  
 主な輸出品は自動車、一般機械、自動車の部品、魚介類となっている。

図表35 北海道におけるロシアへの輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」から作成

図表36 2019年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

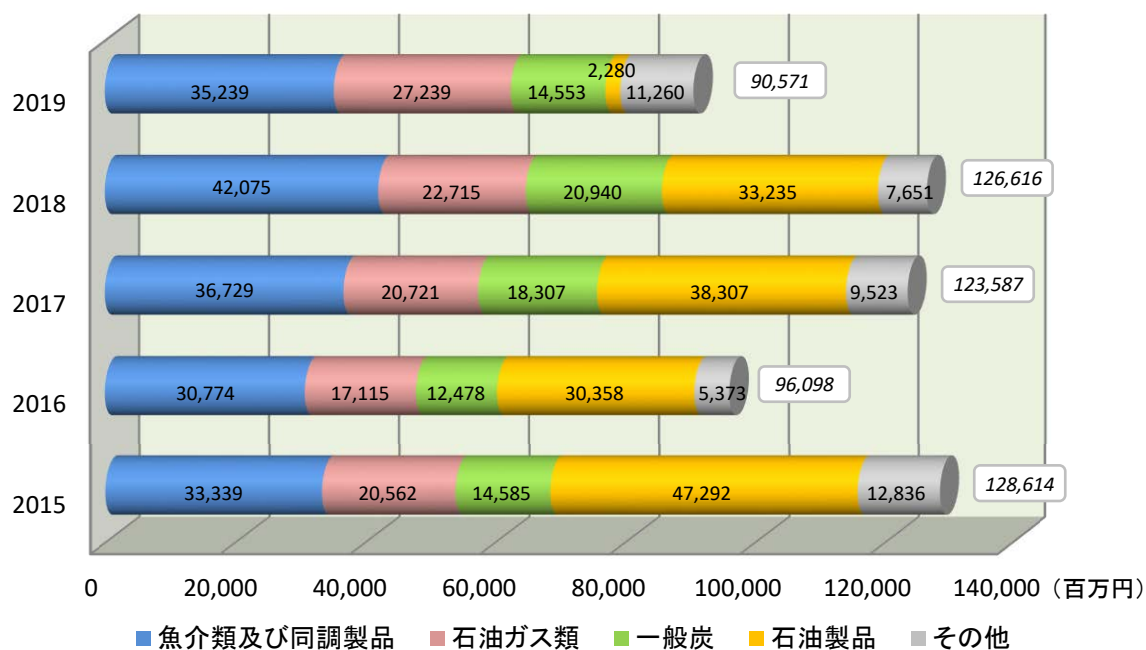
順位	品名	金額 (百万円)
1	乗用自動車(シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超え1,500立方センチメートル以下のもの)(中古のもの)	1,371
2	中古の乗用自動車(駆動原動機としてピストン式火花点火内燃機関及び電動機を搭載したもの)	747
3	中古の乗用自動車(シリンダー容積が2,000立方センチメートルを超えるもの)	409
4	すり身	160
5	中古の乗用自動車(シリンダー容積が3,000立方センチメートルを超えるもの)	115
6	漁船及び工船その他漁獲物の加工用又は保存用の船舶	67
7	中古の貨物自動車(シリンダー容積が4,500立方センチメートルを超えるもの)	60
8	特殊用途自動車(クレーン車、せん孔デリック車、消防車、コンクリートミキサー車を除いたもの)	52
9	新品のゴム製の空気タイヤ(バス又は貨物自動車に使用する種類のもの。)	48
10	中古の乗用自動車その他の自動車(シリンダー容積が660立方センチメートル以上1,000立方センチメートル以下のもの)	46

出所:財務省「貿易統計」から作成

## ②輸 入

2019年のロシアからの輸入額は約906億円で、前年から約360億円減少した。  
 主な輸入品は、魚介類及び同調製品、石油ガス類、一般炭、石油製品となっている。

図表37 北海道におけるロシアからの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表38 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	天然ガス	27,239
2	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下以外の歴青炭(強粘結性のコークス用炭を除く)	12,955
3	うに(パラケントロトウス・リヴイドウス、ロクセキヌス・アルプス、エキヌス・エスクレントウス及びストロングユロケントロトウス属のもの)	8,379
4	魚の肝臓、卵及びしらこ(にしんの卵、たら卵を除く)	6,767
5	コールドウォーターシュリンプ及びコールドウォータープローン(克蘭ゴン・克蘭ゴン及びパンダルス属のもの)	3,805
6	ずわいがに	3,404
7	べにざけ(オンコルヒュンクス・ネルカ)	2,565
8	歴青炭(灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下で、強粘結性のコークス用炭を除いたもの)	2,088
9	軽質油及びその調製品	2,003
10	フェロクロム(炭素の含有量が全重量の4%を超えるものを除いたもの)	1,817

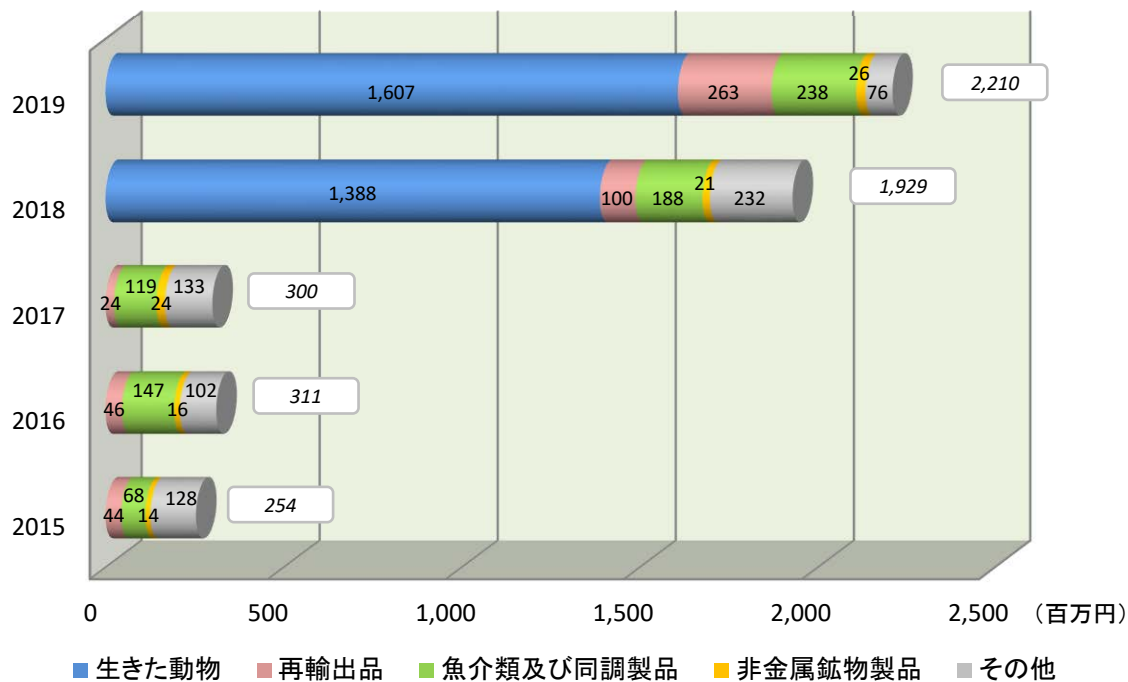
出所：財務省「貿易統計」から作成

## 6. オーストラリアとの貿易概況

### ①輸出

2019年のオーストラリアへの輸出額は約22億円で、前年から約2.8億円増加した。  
 主な輸出品は、生きた動物、再輸出品、魚介類及び同調製品、非金属鉱物製品となっている。

図表39 北海道におけるオーストラリアへの輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表40 2019年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	純粋種の繁殖用の馬	1,596
2	総トン数が500トン以上の船舶を除く再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨を除く。)	263
3	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミウス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)	238
4	白色セメント(人工着色をしてあるかないかを問わない。)を除くポルトランドセメント	25
5	クラフト紙及びクラフト板紙(クラフトライナー、重袋用クラフト紙を除き、重量が1平方メートルにつき150グラム以下のもの)のうち、さらしていない電気絶縁紙以外のもの	13
6	純粋種の繁殖用以外の馬	12
7	とう、オーゾア、竹その他これらに類する材料以外のアップホルスターの腰掛け(木製フレームのものに限る。)	11
8	出力が75キロワットを超える多相交流電動機	7
9	事務所、台所、寝室において使用する種類以外の木製家具	7
10	中古のブルドーザー及びアングルドーザー(無限軌道式のもの)	6

出所：財務省「貿易統計」から作成

## ②輸入

2019年のオーストラリアからの輸入額は約1,095億円で、前年から約47億円増加した。主な輸入品は、石炭、液化天然ガス、羊・やぎ肉、穀物及び同調製品となっている。

図表41 北海道におけるオーストラリアからの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表42 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下以外の歴青炭(強粘結性のコークス用炭を除く)	55,315
2	液化した天然ガス	15,869
3	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下のものを除くコークス用炭	10,860
4	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下のものを除く強粘結性のコークス用炭	6,869
5	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下の歴青炭(強粘結性のコークス用炭を除く)	4,829
6	子羊の枝肉及び半丸枝肉以外の骨付きでない肉(冷凍したものに限る。)	2,517
7	播種用以外の大麦及び裸麦(飼料用のもの)	2,060
8	無煙炭	1,613
9	穀物のわら及び殻(切り、粉碎し、圧縮し又はペレット状にしたものであるかないかを問わないものとし、調製したものを除く。)	1,262
10	再輸入品(マネタリーゴールド及び金貨を除く。)のうち、総トン数が500トン以上の船舶以外のもの。	1,109

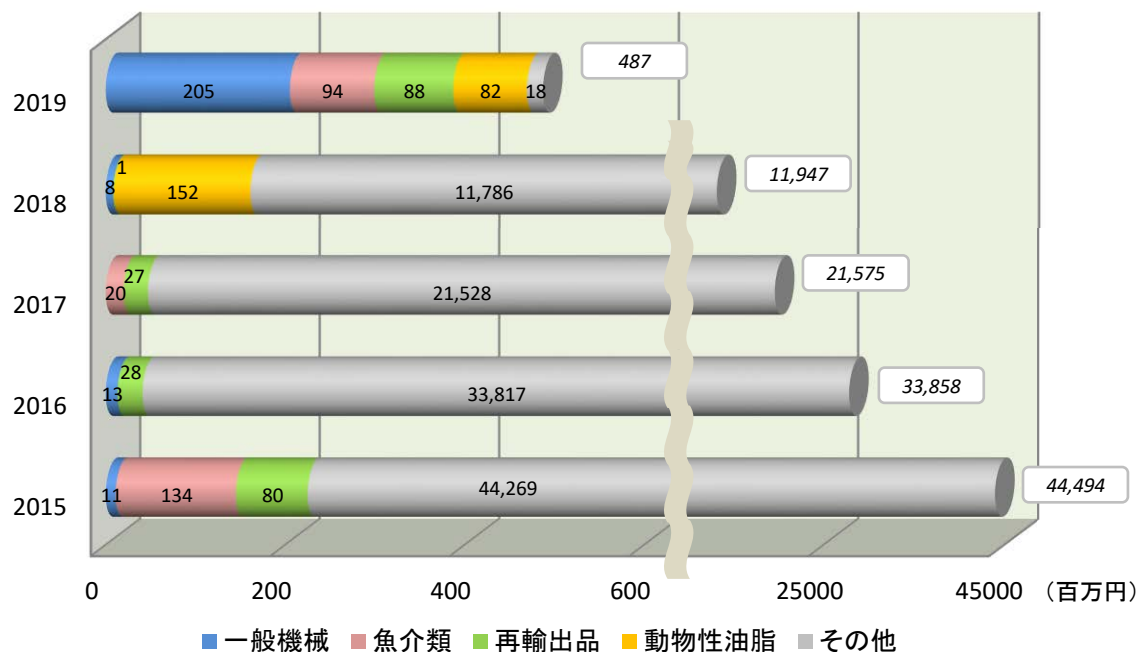
出所：財務省「貿易統計」から作成

## 7. カナダとの貿易概況

### ①輸出

2019年のカナダへの輸出額は約5億円で、前年から約115億円減少した。

図表43 北海道におけるカナダへの輸出額の推移



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表44 2019年、北海道における輸出額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	選別機、ふるい分け機、分離機、洗浄機、破砕機、粉碎機、混合機及び捏和機に使用する部分品	189
2	冷凍したスキヤロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラミユス属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)	94
3	総トン数が500トン以上の船舶を除く再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨を除く。)	88
4	魚の油脂及びその分別物(肝油を除く。)	82
5	絶縁テープ巻付け機その他これに類する絶縁電線の製造用以外の機械(土木事業、建築、油脂抽出用又は調整用、綱又はケーブルの製造用、産業用ロボット、旅客搭乗橋、その他の機械類を除く)	12
6	厚さが3ミリメートル以上の高張力鋼板(引張り強さが490メガパスカル以上のものに限る。)	7
7	白色セメント(人工着色をしてあるかないかを問わない)以外のポルトランドセメント	3
8	中古の6トン未満の油圧式メカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダー(上部構造が360度回転するもの)	3
9	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオブラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他のもの(クリスマスブレッド、ジンジャーブレッド、スイートビスケット、ワッフル及びウエハー、米菓を除く)	3
10	たこ	2

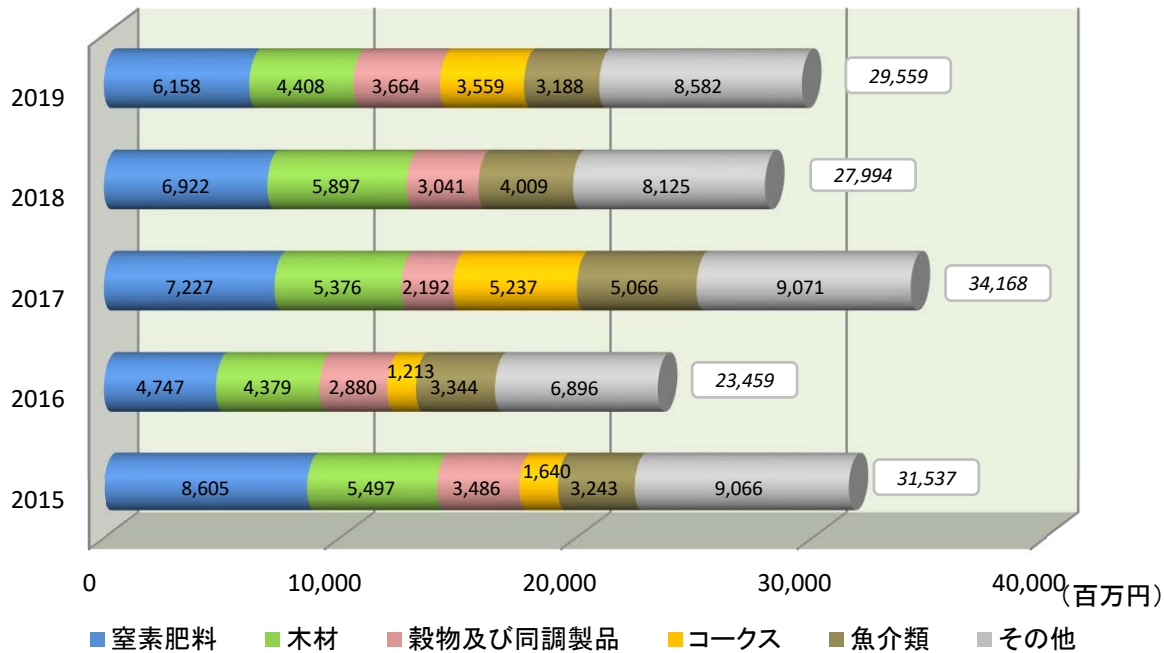
出所: 財務省「貿易統計」から作成



## ②輸 入

2019年のカナダからの輸入額は約296億円で、前年から約15億円増加した。  
 主な輸入品は、窒素肥料、木材、穀物及び同調製品、コークス、魚介類となっている。

図表45 北海道におけるカナダからの輸入額の推移



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表46 2019年、北海道における輸入額上位10細目品(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	とうもろこし(飼料用のもの)(税関の監督の下で飼料の原料として使用するもの)	6,158
2	かんながけ又はやすりがけした厚さが160ミリメートル以下のもみ(モミ属のもの)又はとうひ(トウヒ属のもの)	2,179
3	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下以外の歴青炭(強粘結性のコークス用炭を除く)	1,946
4	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下のものを除く強粘結性のコークス用炭	1,614
5	かんながけ又はやすりがけした厚さが160ミリメートル以下の松(マツ属のもの)	1,574
6	小麦及びメスリン(デュラム小麦を除く)のうち、飼料用以外のもの	1,533
7	にしん(クルペア属のもの)の卵(こんぶかずのこを除く。)	1,107
8	加工していない又はやすりがけを超える加工をしていない板状のオリエンテッドストランドボード(OSB)	1,067
9	播種用以外の大麦及び裸麦(飼料用のもの)	904
10	にしん(クルペア・ハレングス及びクルペア・パラスイイ)	794

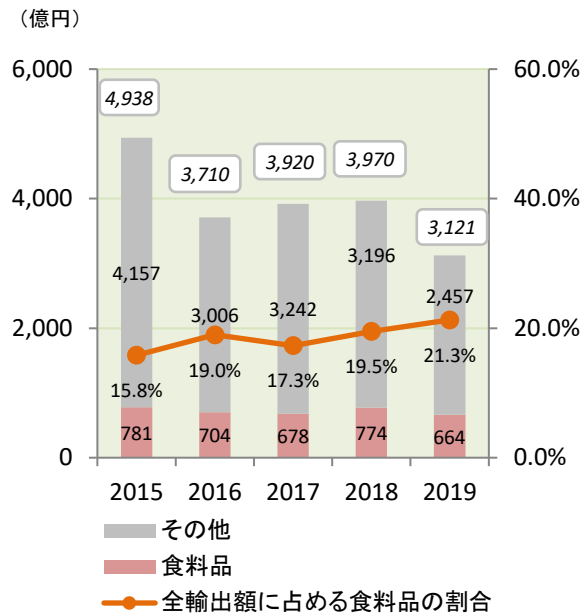
出所: 財務省「貿易統計」から作成

## VI. 2019年の北海道における食料品※輸出概況

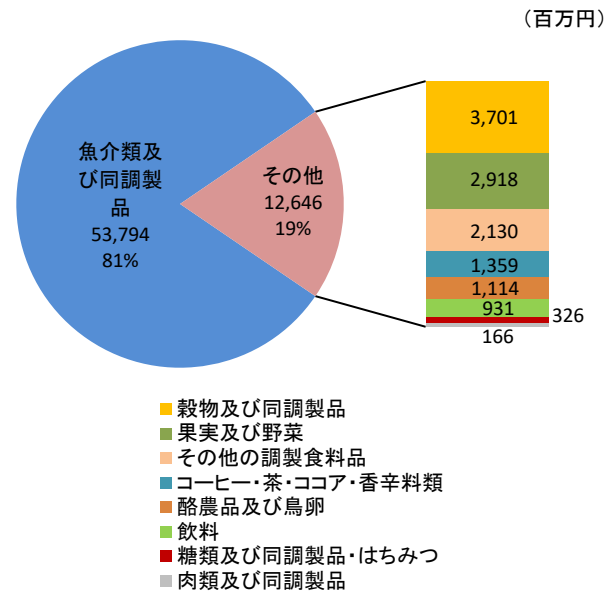
### 1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合 ※本トピックでの食料品には、動物用飼料を含まない。

2019年に北海道から輸出された食料品の金額は、約664億円。  
品目別では、「魚介類及び同調製品」が食料品全体の81.0%を占めている。

図表47 2015年から2019年までの輸出額全体に占める食料品の割合



図表48 2019年の食料品輸出額(品目別)



出所:財務省「貿易統計」から作成

### 2. 主な品目別の食料品輸出額

北海道から主に輸出されている食料品は、「スキャロップ」、「なまこ」、「さけ」などの魚介類。  
主な相手国は、中国、香港、ベトナムなどのアジア向けが多い。

図表49 2019年、北海道における食料品輸出額上位10細品目(統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)	主な相手国
1	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラムシ属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)冷凍したもの	25,553	中国 21,287 オランダ 1,378
2	なまこ(乾燥したもの以外)	8,537	香港 7,318 中国 1,170
3	スキャロップ(いたやがい科のもの。ペクテン属、クラムシ属又はプラコペクテン属のもの及びいたや貝を除く。)生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵したもの	3,777	中国 2,329 香港 1,138
4	なまこ(乾燥したもの)	3,233	香港 3,163 中国 59
5	さけ科のもの(第0303.91号から第0303.99号までの食用の魚のくず肉を除く。)	3,222	ベトナム 1,568 タイ 903
6	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオプラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他	2,424	中国 1,723 韓国 276
7	貝柱	1,407	香港 1,082 中国 253
8	甲殻類、軟体動物及びその他の水棲無脊椎動物(調製し又は保存に適する処理をしたものに限る)のその他のもの	1,368	中国 1,221 タイ 114
9	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,316	台湾 582 米国 556
10	チョコレートその他のココアを含有する調製食料品	1,113	中国 337 シンガポール 169

出所:財務省「貿易統計」から作成

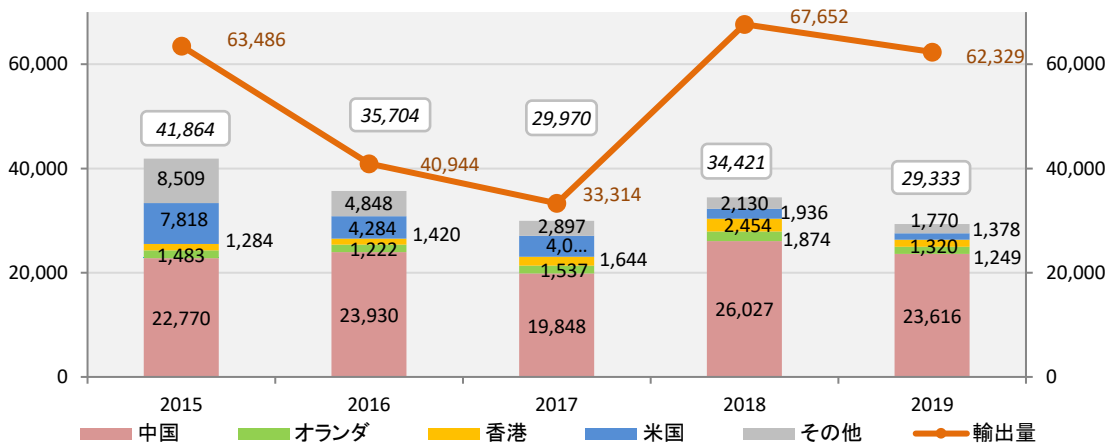
## 2-①. 「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その1)

「魚介類及び同調製品」の2019年の輸出額は約538億円で、中国、香港、ベトナムなどに輸出されている。

品目別では、「ほたて」は全体的に輸出額が減少した。「さけ」はベトナム向けがやや増加したが、中国向けの減少により輸出額が減少した。「乾燥なまこ」は中国向けはやや増加したが、香港向けの減少により輸出量が減少した。

図表50 「ほたて」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

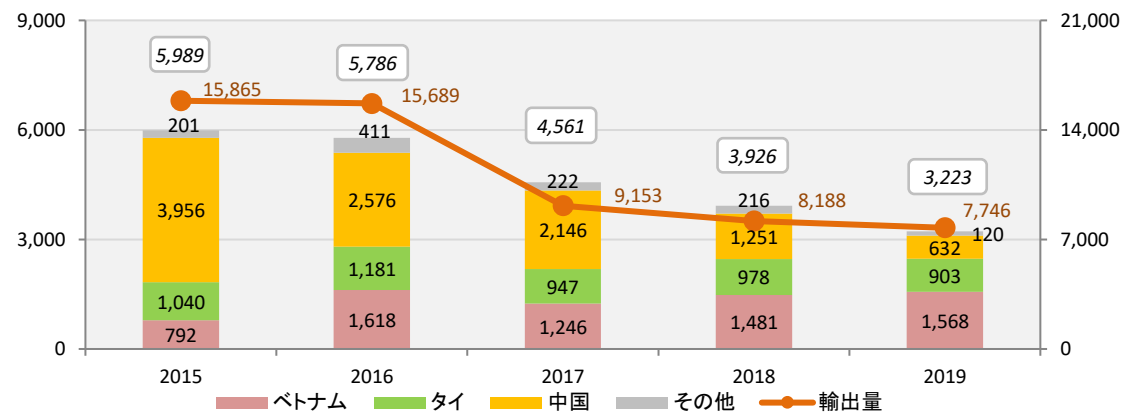
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
0307.21、0307.29、0307.91-300、0307.99-120、0307.22、  
0307.92-010  
なお、「調製し又は保存に適する処理をしたホタテ貝」を含まない。



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表51 「さけ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

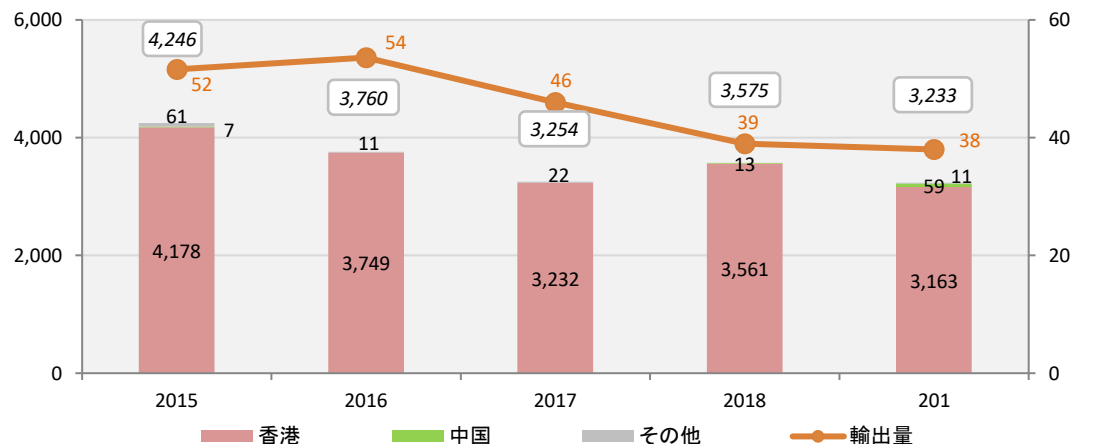
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
2012年以降: 0302.13、0303.11~0303.13、0305.41



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表52 「乾燥なまこ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、1605.90-930、  
1605.61-100(2012年以降)なお、「乾燥以外のなまこ」を含まない



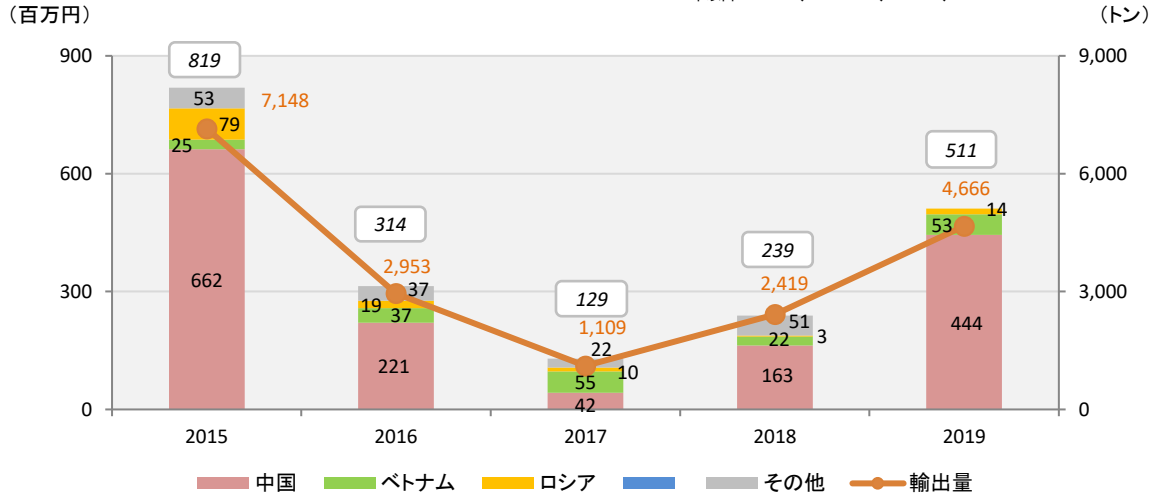
出所: 財務省「貿易統計」から作成

## 2-①.「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その2)

「たら」は中国、ベトナム向けの増加により輸出額が増加した。  
 「いか」は中国向けが増加したが、全体的に輸出額が減少した。  
 「冷凍さんま」は中国向けの減少により輸出額が減少した。

図表53 「たら」の輸出額及び輸出量の推移

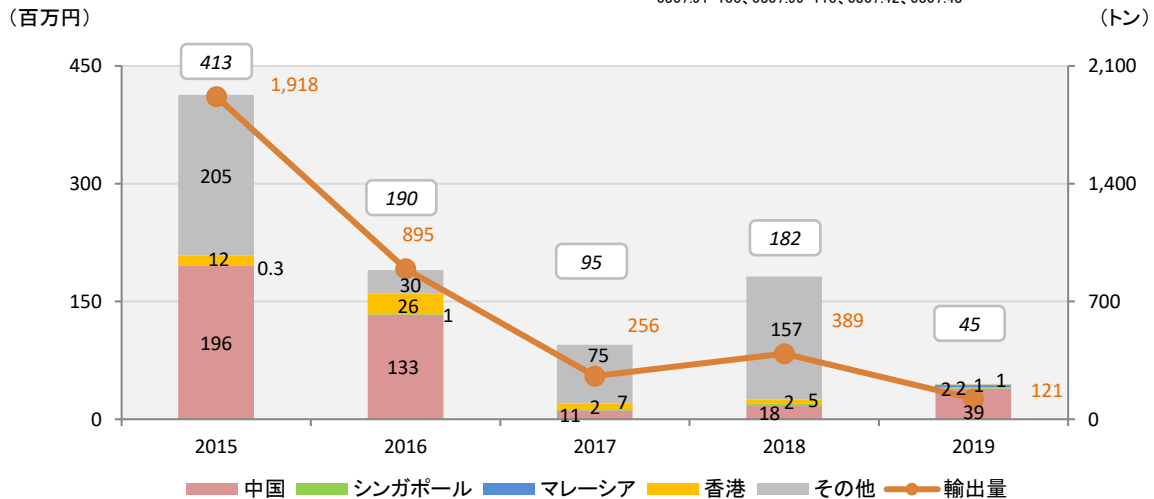
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
 2012年以降: 0302.55、0302.59-1、0303.67、0303.69-1



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表54 「いか」の輸出額及び輸出量

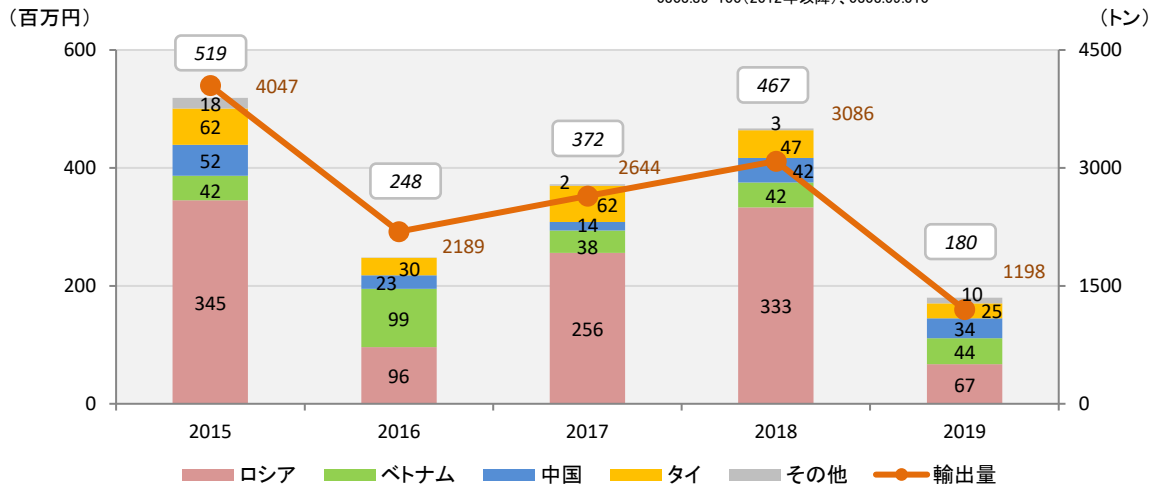
注釈: 使用している統計品目番号は、0307.41、0307.49、  
 0307.91-100、0307.99-110、0307.42、0307.43



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表55 「冷凍さんま」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0303.79-100、  
 0303.89-100(2012年以降)、0303.59.010

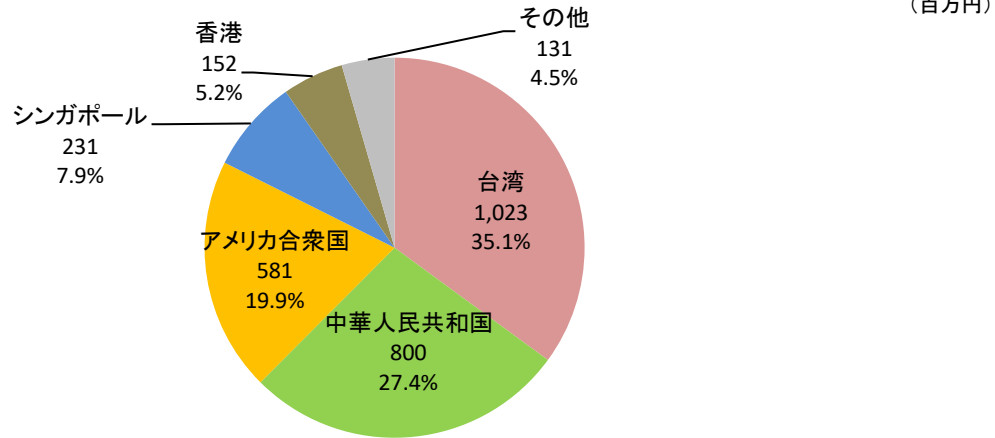


出所: 財務省「貿易統計」から作成

## 2-②.「果実及び野菜」の輸出概況

「果実及び野菜」の2019年の輸出額は約29億円で、主に台湾、米国、中国などに輸出されている。2019年、輸出が多かった品目は「ながいも」、「ばれいしょ」などで、「ながいも」は、台湾や米国に輸出されている。

図表56 「果実及び野菜」の主な輸出相手国・地域(2019年)



「果実及び野菜」の輸出額: 29億1千8百万円(2019年)

出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表57 2019年、「果実及び野菜」輸出額上位5細品目(統計品目番号による)

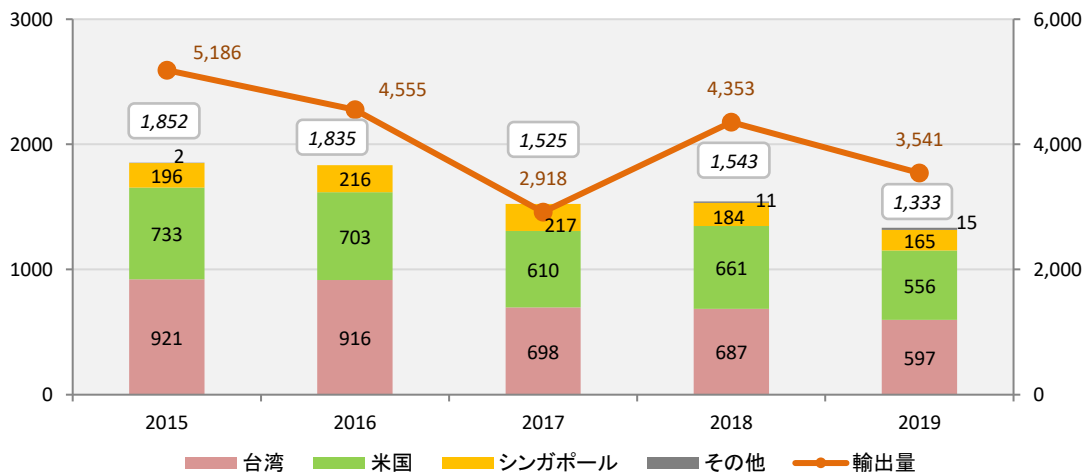
順位	品名	金額(百万円)	主な相手国
1	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,316	台湾 582 米国 556
2	ばれいしょ	765	中国 630 香港 30
3	たまねぎ及びシャロット	340	台湾 311 韓国 15
4	納豆	126	中国 109 韓国 118
5	パパイヤ及びメロン(すいかを含む。)(性腺のものに限る。)のうち、すいかとパパイヤを除くその他のもの。	91	香港 87 シンガポール 3

出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表58 「ながいも」の輸出額及び輸出品量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0714.90、0714.30

(トン)

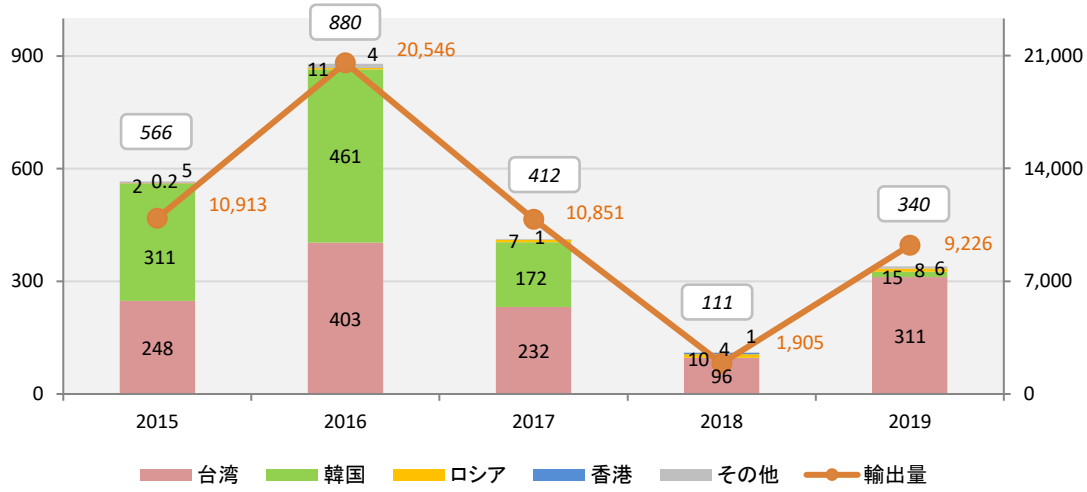


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表59 「たまねぎ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0703.10

(トン)

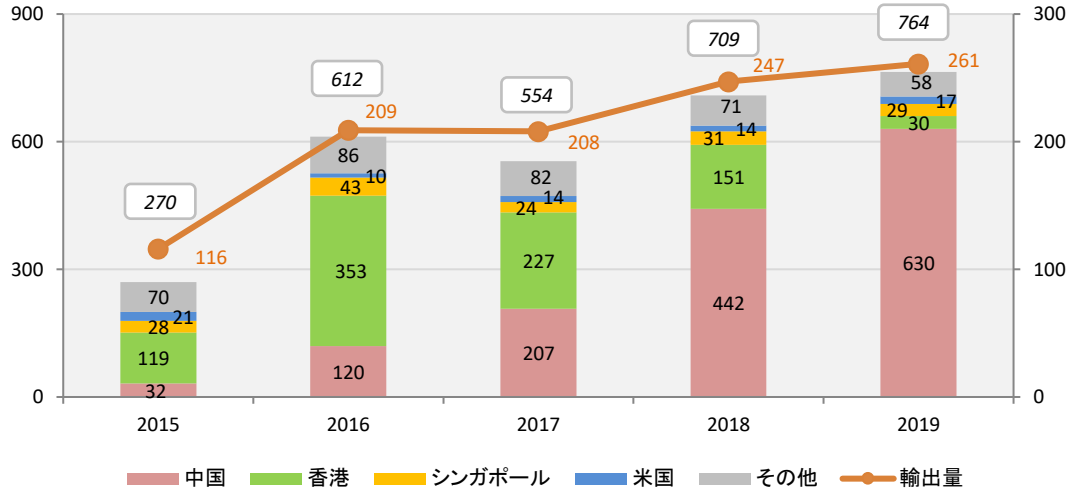


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表60 「ばれいしょ」の輸出額及び輸出量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、2005.20

(トン)

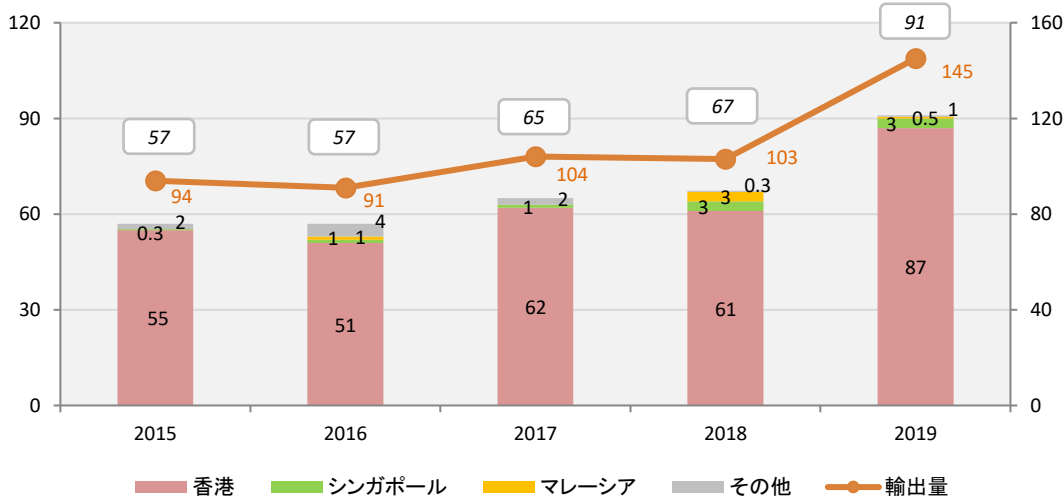


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表61 「メロン」の輸出額及び輸出量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0807.19

(トン)



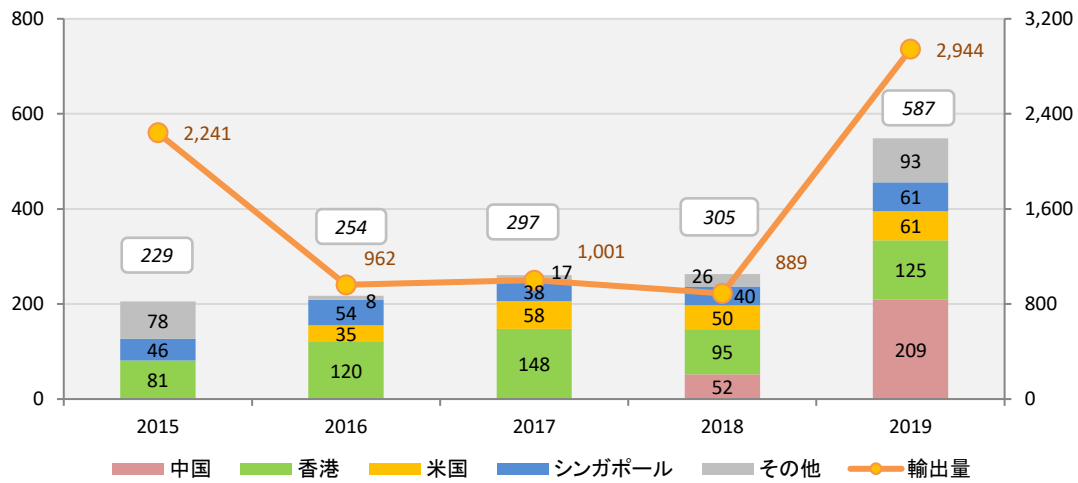
出所: 財務省「貿易統計」から作成

## 2-③. 「その他の食料品」の輸出概況

図表62 「米」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、1006

(キログラム)

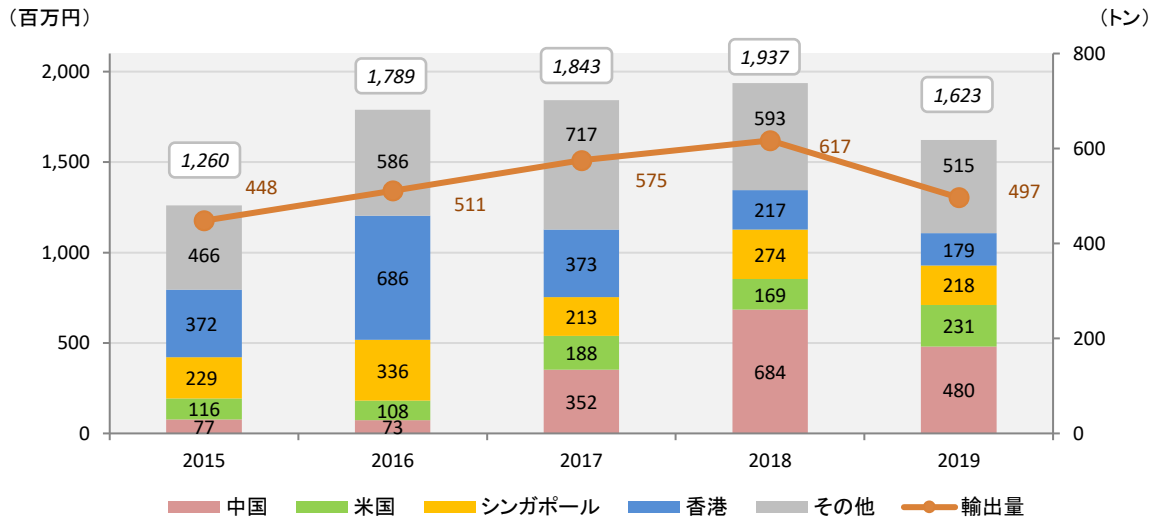


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表63 「菓子」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
1704-10、1704-90-100、1704-90-200、1806-20、1806-31、1806-32、1806-90、1905-31

(トン)

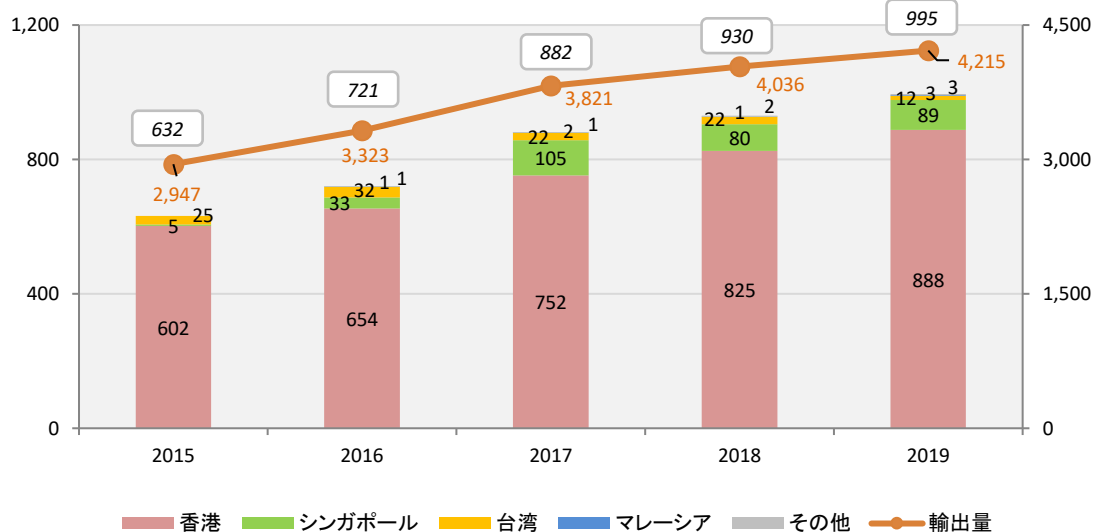


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表64 「ミルク及びクリーム」の輸出額及び輸出量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0401、0402

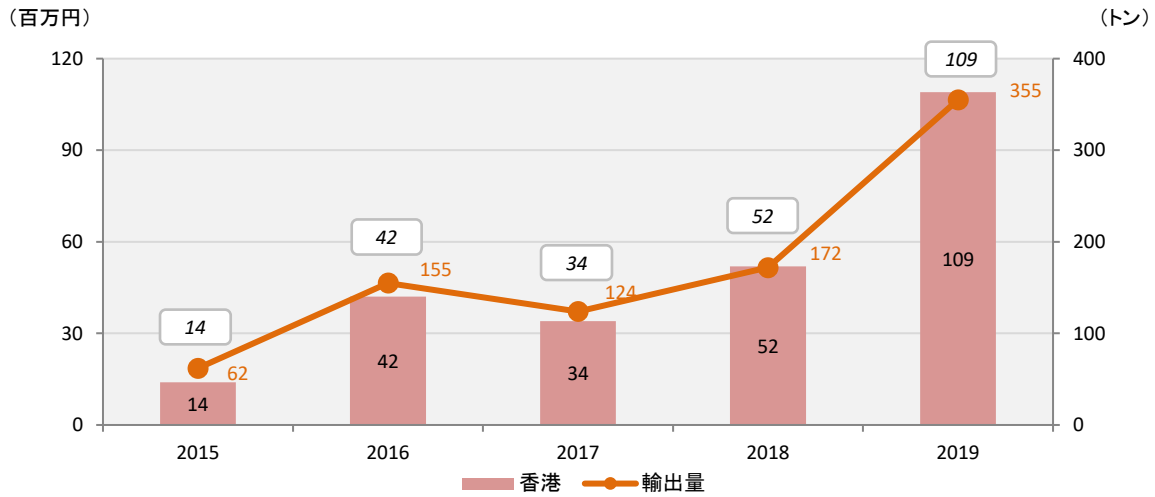
(トン)



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表65 「鶏卵」の輸出額及び輸出量の推移

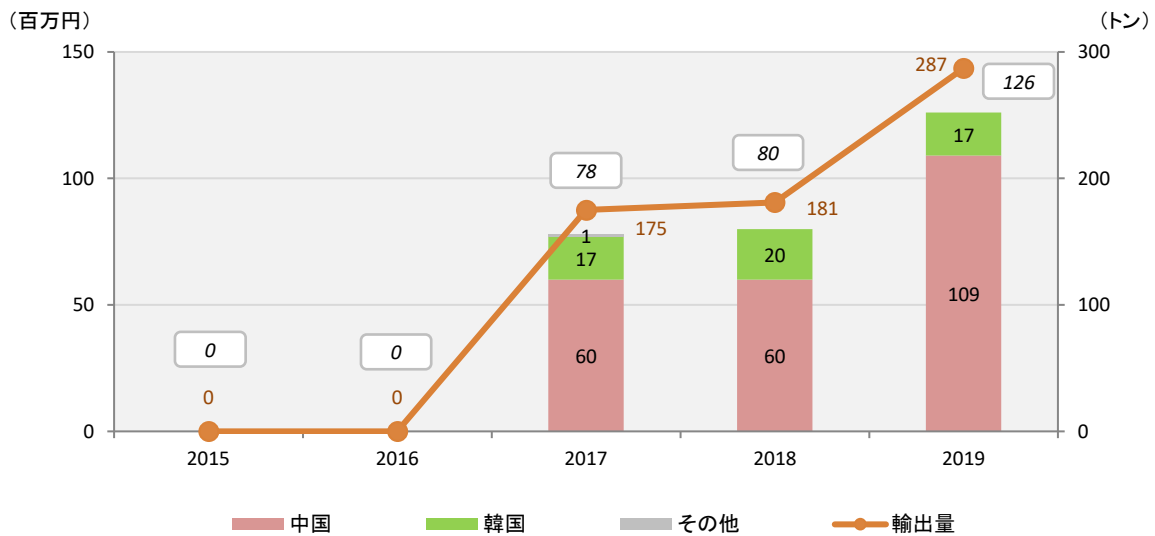
注釈：使用している統計品目番号は、0407.21-000



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表66 「納豆」の輸出額及び輸出量の推移

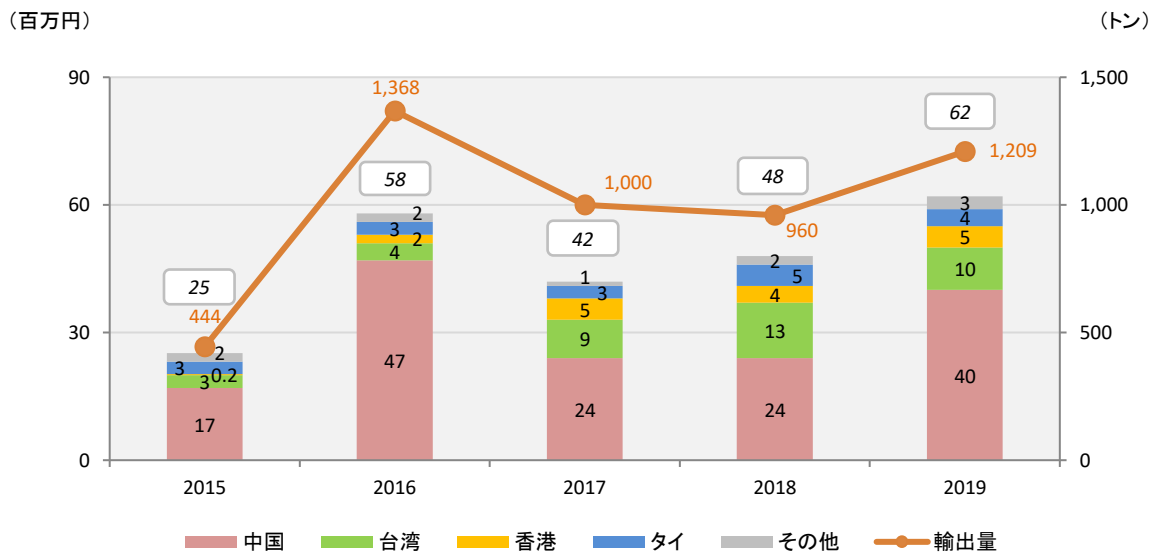
注釈：使用している統計品目番号は、2008.19-010



出所：財務省「貿易統計」から作成

図表67 「ミネラルウォーター」の輸出額及び輸出量

注釈：使用している統計品目番号は、2201



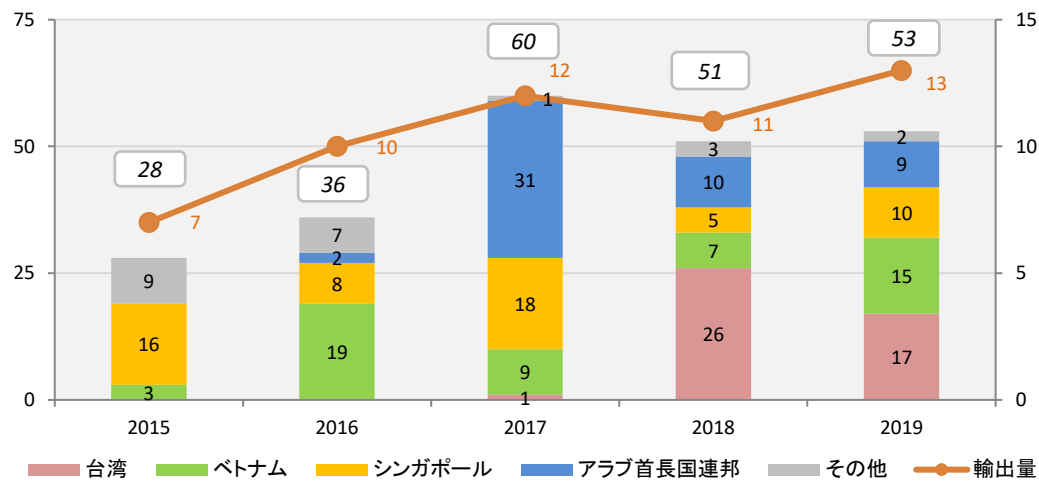
出所：財務省「貿易統計」から作成



図表68 「牛肉」の輸出額及び輸出品量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0201、0202

(トン)



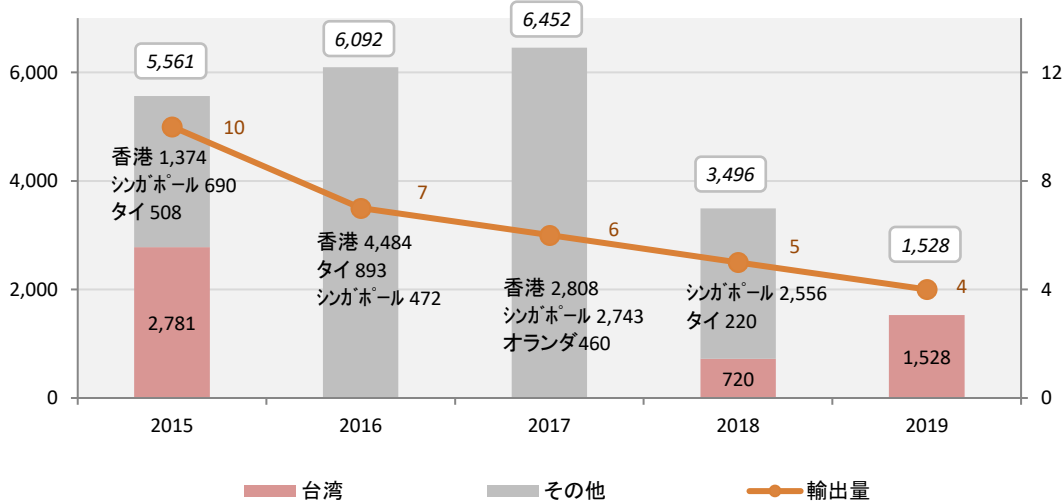
出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表69 「冷凍野菜」の輸出額及び輸出品量

注釈: 使用している統計品目番号は、0710

(千円)

(トン)



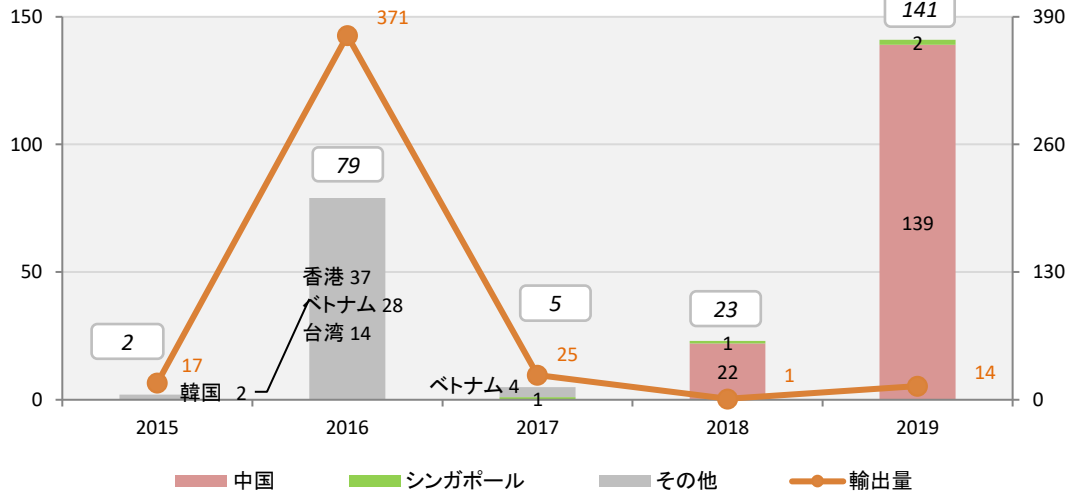
出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表70 「うに」の輸出額及び輸出品量

注釈: 使用している統計品目番号は、0308.19-900

(百万円)

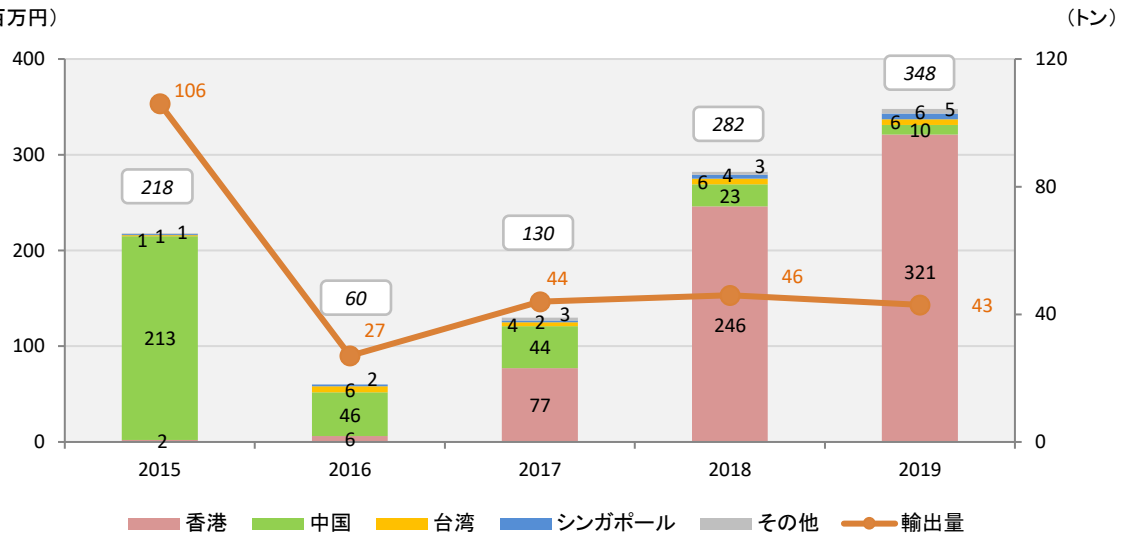
(トン)



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表71 「日本酒」の輸出額及び輸出品量  
(百万円)

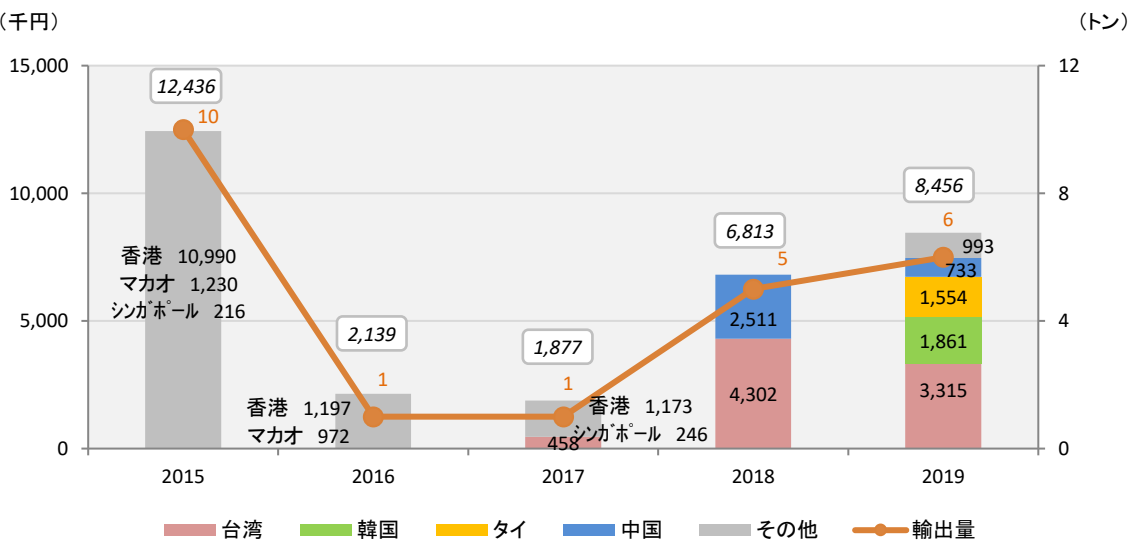
注釈: 使用している統計品目番号は、2206.00-200



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表72 「ワイン」の輸出額及び輸出品量の推移  
(千円)

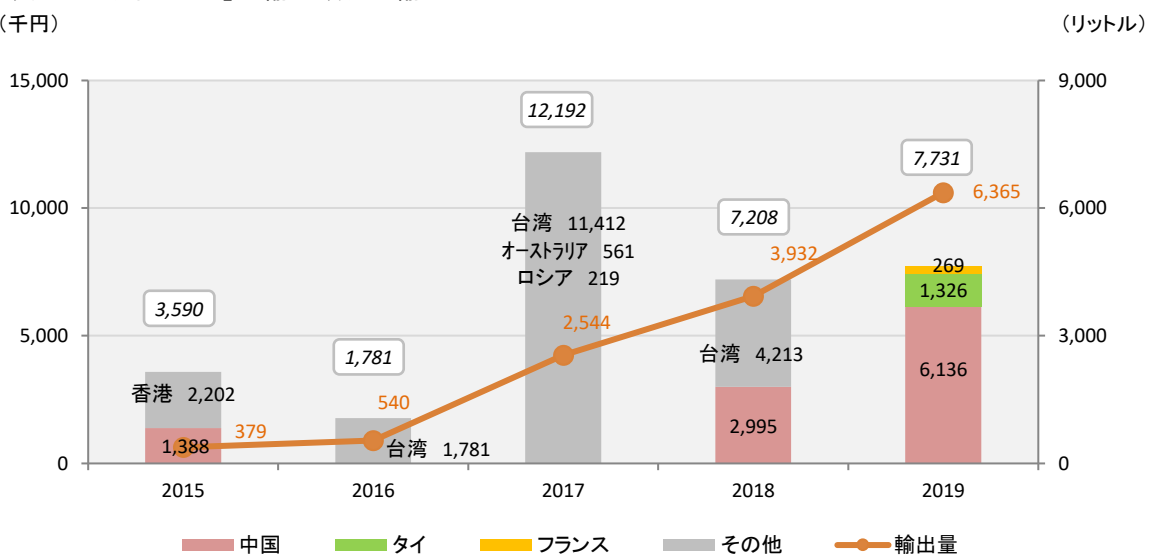
注釈: 使用している統計品目番号は、2204



出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表73 「ウイスキー」の輸出額及び輸出品量  
(千円)

注釈: 使用している統計品目番号は、2208.30.000

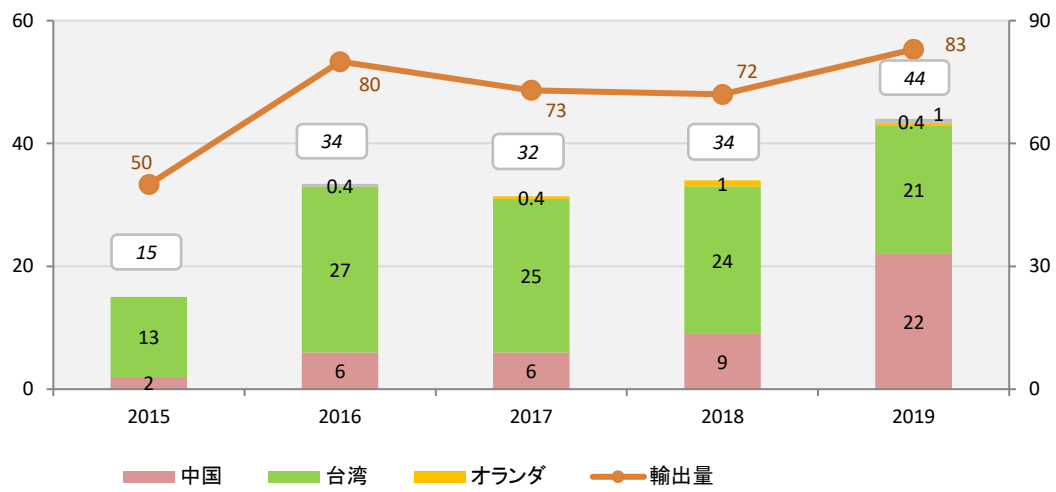


出所: 財務省「貿易統計」から作成

図表74 「昆布」の輸出額及び輸出量  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、1212.21-200

(トン)

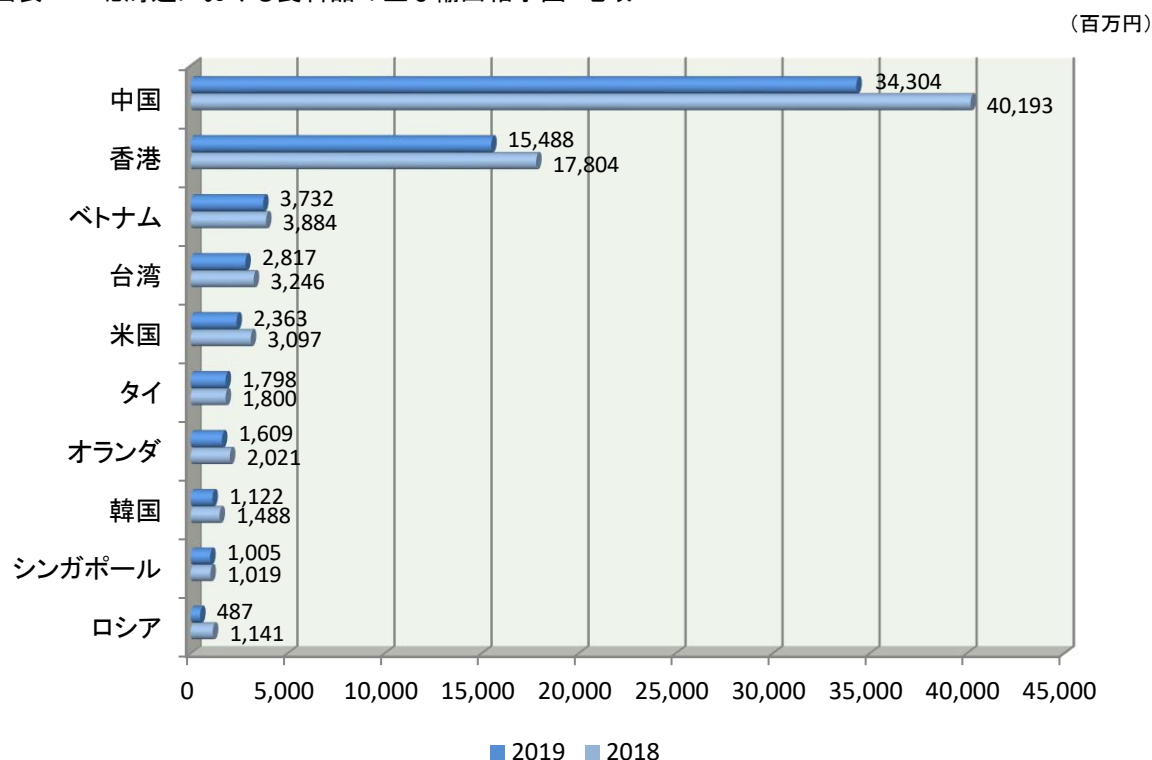


出所: 財務省「貿易統計」から作成

### 3. 食料品の主な輸出相手国・地域

2019年、北海道における食料品の輸出相手先をみると中国が最も多く、次いで、香港、ベトナム、台湾、米国などの順になっている。

図表75 北海道における食料品の主な輸出相手国・地域



出所：財務省「貿易統計」から作成

#### 「目で見える北海道貿易」参考情報 ～北海道の貿易データ～

北海道の貿易データは、函館税関の「貿易統計」ウェブサイトで見ることが出来ますが、本資料のように特定の品目別・国別の輸出入額や輸出入量を調べる場合は、「財務省貿易統計」の「統計表一覧」から、CSVデータをダウンロードし、エクセルの「フィルター」等の機能を使って必要な情報だけを抽出します。

CSVデータは「財務省貿易統計」の下記ページからダウンロードできます。

ちなみに、本資料では主に「税関別品別国別表」や「税関別概況品別国別表」を使用しています。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/info/tsdl.htm>

CSVデータは、コード番号などの数字で構成されています。

主なコードは下記のとおりです。

Custom: 港(税関)ごとのコード。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a2.htm>

HS: HSコード(統計品目番号)。

> <http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm> (輸出)

> <http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm> (輸入)

Commodity: 概況品コード。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>

Country: 国・地域別のコード。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a1.htm>

なお、全国の貿易データは、「財務省貿易統計」の「検索ページ」で簡単に検索することが出来ます。

> <http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm>

## 「目で見える北海道貿易」参考情報② ～「HSコード」と「概況品コード」について～

「HSコード」とは「統計品目番号」(とくに輸入の場合は「関税番号」「税番」といわれるもので、9桁の数字で表記されます。このコードの6桁目までは、HS条約に基づいて国際的に統一されており、輸出入とも共通です(7桁目以降の国内細分については、輸出と輸入では、必ずしも同じではありません)。

一方、「概況品コード」は、いくつかの統計品目をまとめて、より一般的な名称を付したもので、1、3、5、7、8桁のものがあります。

本資料では、主に「概況品コード」を用いて集計していますが、一部の表やグラフについては、「統計品目番号による」「使用している統計品目番号」と注記のうえ、「HSコード」を用いて集計しています。

特定品目の貿易額を調べる場合、まずは「HSコード」を確認することとなりますが、「HSコード」は必ずしも一つの品目に一つの番号とはなっていないため、調べたい品目だけの貿易額を抽出できない場合もありますので、注意が必要です。

(例)「冷蔵のにんじん」の輸出額を調べたい場合。

「冷蔵のにんじん」のHSコードは、0706.10-000「にんじん及びかぶ(生鮮のもの及び冷蔵したものに限る。)」ですが、この番号の輸出額には「生鮮・冷蔵のかぶ」や「生鮮のにんじん」も含まれているため、「冷蔵のにんじん」の輸出額だけを、貿易統計で調べることは出来ません。

「HSコード」と「概況品コード」は、財務省貿易統計のウェブサイトに掲載されています。

「HSコード」: 輸出 > <http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm>

輸入 > <http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm>

「概況品コード」:> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>

**Edited by**  
**ジェトロ北海道**  
**TEL:011-261-7434**